



ユーザーズガイド

PT-D610BT

目次

ラベルプリンターをご使用になる前に	1
注意事項の定義	2
一般的なご注意	3
商標およびライセンス	4
重要事項	5
ラベルプリンターをセットアップする	6
各部の名称	7
画面の概要	8
キーボードの概要	10
AC アダプターを接続する	12
電池を取り付ける	13
テープカセットを装着する	15
ラベルプリンターの電源をオン/オフする	16
オートパワーオフ時間を設定する	17
Bluetooth を有効または無効にする	18
テープ色検出をオン/オフにする	19
テープを送る	20
画面の明るさを調整する	21
設定入力モード	22
ソフトウェアをインストールする	23
プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする (Windows)	24
使用できるアプリケーション	25
ラベルプリンターをパソコンに接続する	26
USB ケーブルを使用してラベルプリンターをパソコンに接続する	27
ラベルを編集する	28
ラベルにテキストを追加する	29
文字を入力する	30
ラベルに新しいテキスト行を追加する	31
ラベルに新しいテキストブロックを追加する	32
テキストを削除する	33
タブを挿入する	34
タブ長を変更する	35
記号を入力する	36
記号機能を使用して記号を入力する	37
記号履歴を設定する	38
記号オプション	39
書式を設定する	42
書式を文字に適用する	43
書式をテキスト行に適用する	44
書式設定オプション	45
自動調整スタイルを設定する	47
ラベルの長さを設定する	48
枠を設定する	49
枠オプション	50
定型レイアウトを使用する	52

テンプレートを使用する.....	53
テンプレートオプション.....	55
ブロックレイアウトを使用する.....	58
ブロックレイアウトオプション.....	60
表を作成する.....	64
バーコードラベルを作成する.....	66
バーコードを作成して印刷する.....	67
バーコードおよびバーコードデータを編集または削除する.....	70
時刻と日付機能を使用する.....	71
時刻と日付を設定する.....	72
時刻と日付の形式を設定する.....	73
タイムスタンプを設定し、ラベルに時刻と日付を追加する.....	75
時刻と日付の設定を変更または削除する.....	77
ラベルを印刷する.....	78
ラベルをプレビューする.....	79
ラベルを印刷する.....	80
連番印刷.....	81
ミラー印刷.....	82
カットオプションを選択する.....	83
テープカットオプション.....	84
ラベルの長さを調整する.....	86
転送されたテンプレートを印刷する.....	87
転送されたテンプレートを編集して印刷する.....	88
データベースから転送されたテンプレートを印刷する.....	89
転送されたテンプレートを削除する.....	91
ファイルメモリーを使用する.....	92
ラベルファイルを保存する.....	93
保存したラベルを印刷する、編集する、削除する、分類する.....	94
パソコンを使用してラベルを作成および印刷する.....	95
P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows).....	96
P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac).....	97
P-touch Editor のメイン画面 (Mac).....	98
プリンタードライバを使用してラベルを印刷する (Windows).....	99
モバイル端末を使用してラベルを印刷する.....	100
Brother iPrint&Label アプリをインストールする.....	101
モバイル端末を使用してラベルを作成、印刷する.....	102
プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows).....	103
P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows).....	104
P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows).....	105
パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows).....	106
プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows).....	114
プリンターのデータを削除する (Windows).....	115
転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows).....	116
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows).....	118
テンプレートを保存して管理する (P-touch Library).....	122
P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows).....	123

■ ホーム > 目次







P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)	124
P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)	125
日常のお手入れ	127
メンテナンス.....	128
トラブルシューティング.....	130
ラベルプリンターのご使用中に問題が発生した場合	131
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ	133
バージョン情報を確認する	134
ラベルプリンターをリセットする	135
画面を使用してリセットする.....	136
付録.....	137
仕様.....	138
アフターサービスのご案内.....	140

ラベルプリンターをご使用になる前に

- [注意事項の定義](#)
- [一般的なご注意](#)
- [商標およびライセンス](#)
- [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 危険	危険は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う極めて危険な状況を示しています。
 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

✓ 関連情報

- ラベルプリンターをご使用になる前に

一般的なお注意

- ラベルを貼る場所・材質・環境条件によっては、ラベルがはがれたり、取れなくなったり、変色したり、文字や色が付着したりする可能性があります。ラベルを貼りたい場所の環境条件や材質を確認し、目立たないところにラベルの小片を貼って試してから、ご使用ください。
- 本製品、その部品、関連の消耗品を本ガイドに記載されていない方法や目的で使用しないでください。事故や破損の原因となることがあります。
- ラベルプリンターで使用できるテープは、Brother TZe のみです。TZe TAPE マークがないテープは使用しないでください。
- 市販の綿棒でヘッドを軽く拭いてください。印字ヘッドには触らないでください。
- カセットが空の場合は印刷しないでください。印字ヘッドが破損します。
- 印刷中やテープ送り中にテープを引っ張らないでください。テープやラベルプリンターが破損します。
- 本製品の故障、修理、電池消耗などにより、メモリーなどに保存されていたデータが消えることがあります。
- お使いの機器またはパソコンの画面の解像度がラベルプリンターよりも高いことがあるため、印刷された文字の見た目が印刷プレビューでの表示と異なる場合があります。
- 印刷したラベルの文字などは、液晶ディスプレイ上で表示されている見た目と異なる場合があります。
- 2分以上電源が切断されると、すべての文章と書式設定が消去されますのでご了承ください。
- 布テープなどの特殊テープカセットをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みいただき、注意事項を十分にご確認の上、ご使用ください。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをご使用になる前に](#)

商標およびライセンス

- Android は、Google LLC の商標です。
- Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Mac、iPad、iPhone、iPod touch は、Apple Inc.の商標です。
- QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED.
- Portions of this software are copyright © 2014 The FreeType Project (www.freetype.org).All rights reserved.

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをご使用になる前に](#)

重要事項

- 本書の内容ならびに本ラベルプリンターの仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任は負いません。
- このラベルプリンターは、無線接続に対応していません。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステム、ご使用の機種、ソフトウェアバージョンによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本機に同梱されているすべての文書をお読みください。
- イラストに示されているラベルプリンターは、ご使用の機器と異なる場合があります。
- ご利用可能な付属品は国や地域によって異なる場合があります。
- 最新バージョンの P-touch Editor を使用することをお勧めします。
- ラベルプリンターの性能を最新の状態に保つため、ファームウェアの更新がないか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でご確認ください。ファームウェアが最新でないと、ラベルプリンターの機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 本製品を他の人に譲渡したり、交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報をすべて削除することを強くお勧めします。

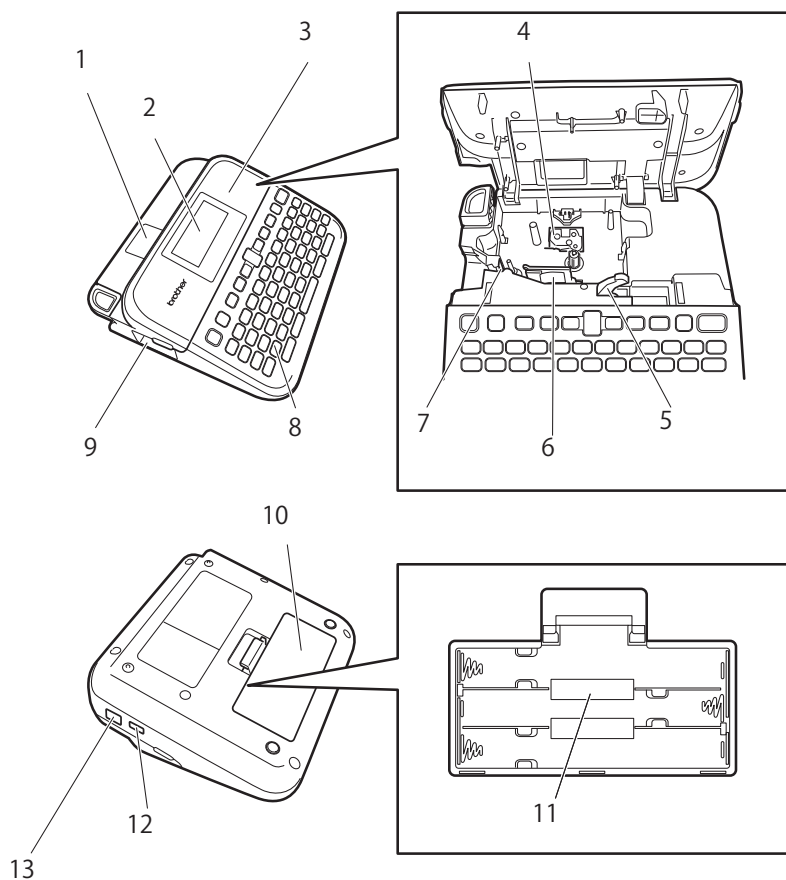
✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをご使用になる前に](#)

ラベルプリンターをセットアップする

- 各部の名称
- 画面の概要
- キーボードの概要
- AC アダプターを接続する
- 電池を取り付ける
- テープカセットを装着する
- ラベルプリンターの電源をオン/オフする
- オートパワーオフ時間を設定する
- Bluetooth を有効または無効にする
- テープ色検出をオン/オフにする
- テープを送る
- 画面の明るさを調整する
- 設定入力モード

各部の名称



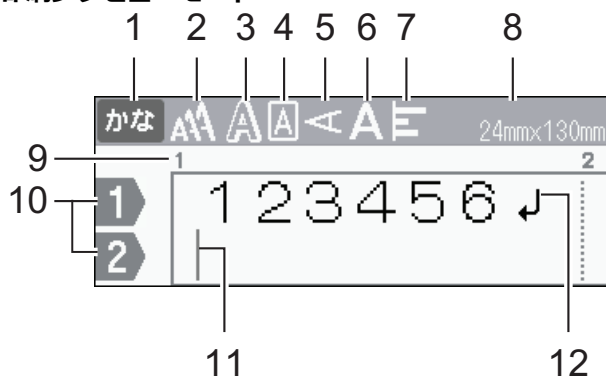
1. テープ窓
2. 液晶ディスプレイ (LCD)
3. カセットカバー
4. テープカセット位置
5. リリースレバー
6. 印字ヘッド
7. カッター
8. キーボード
9. テープ排出口
10. 電池カバー
11. 電池収納スペース
12. USB ポート
13. AC アダプター差し込み口

✓ 関連情報

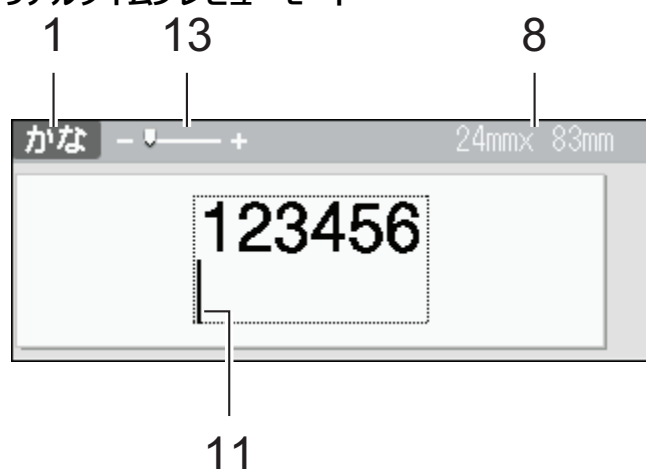
- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

画面の概要

印刷プレビューモード



リアルタイムプレビューモード



1. 入力モード

現在の入力モードを示します。

2. 文字サイズ

現在の文字サイズを示します。

3. 文字スタイル

現在の文字スタイルを示します。

4. 枠

枠が設定されているかどうかを示します。

5. 縦書きモード

縦書きモードであることを示します。

6. 幅

文字幅を示します。

7. 字揃え

字揃えを示します。

8. テープ幅 × ラベル長

画面に表示されるラベル長は、実際に印刷されるラベル長とは多少異なる場合があります。

9. ブロック番号

ブロック番号を示します。

10. 行番号

ラベルレイアウト内の行番号を示します。

11. カーソル

カーソルの左側に新しい文字が表示されます。
現在のデータ入力位置を示します。

12. 改行マーク

テキスト行の終わりを示します。

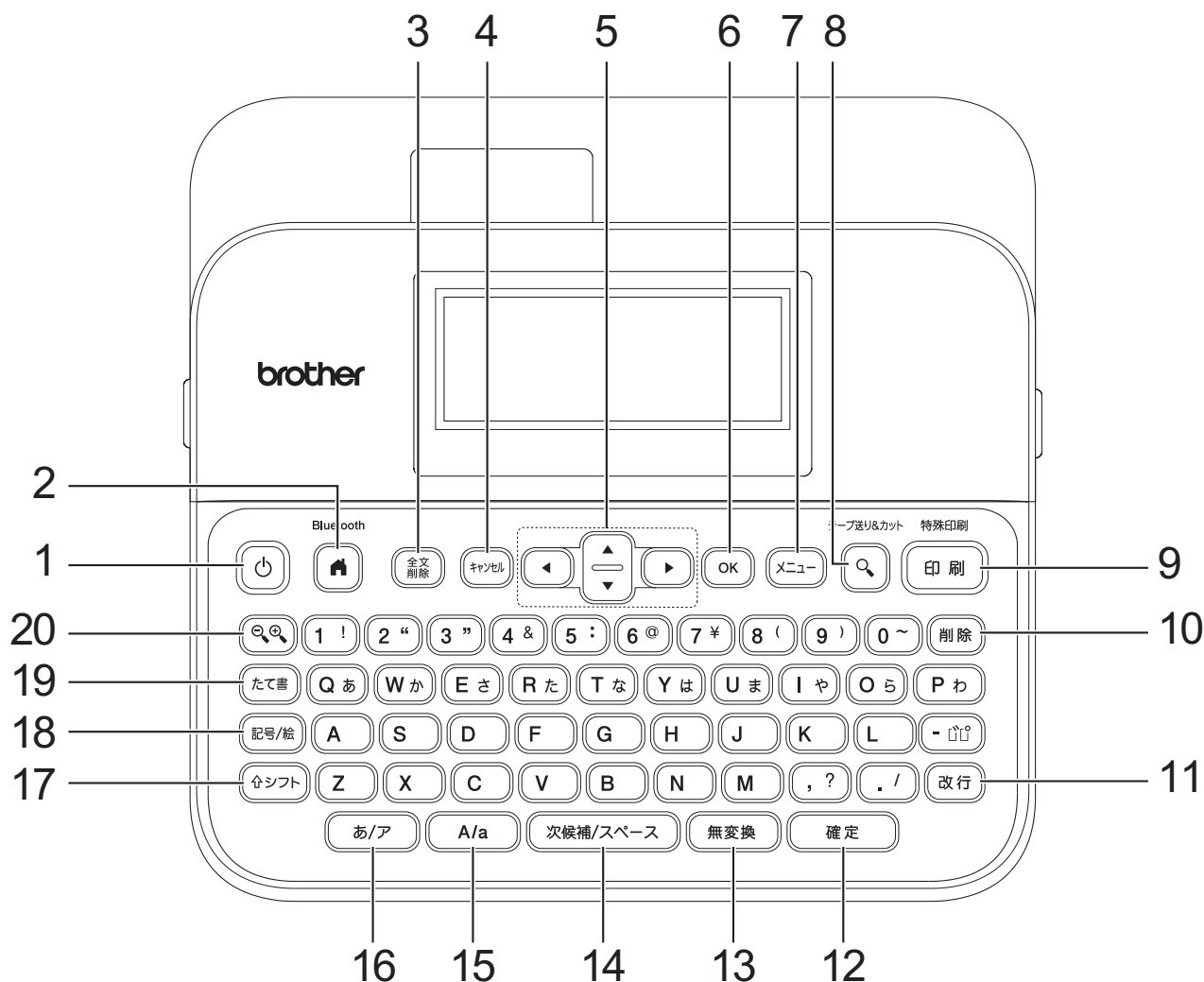
13. ズーム

プレビューの倍率を変更します。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)
-

キーボードの概要



1. 電源

ラベルプリンターをオンまたはオフにするときに押します。

2. ホーム/Bluetooth

ホーム画面に戻るときに押します。Bluetooth のオン/オフを切り替えるには、**ホーム/Bluetooth** と**シフト** キーを同時に押します。

3. 全文削除

すべてのテキストと印刷設定をクリアするときに押します。

4. キャンセル

現在の操作をキャンセルするときに押します。

5. カーソル

カーソルを矢印の方向に移動するときに押します。

6. OK

表示されたオプションを選択するときに押します。

7. メニュー

機能メニューを選択するときに押します。

書式を表示するには、**メニュー**と**シフト**キーを同時に押します。

8. プレビュー/テープ送り&カット

印刷前にラベルのイメージを表示するときに押します。

テープを送るには、**プレビュー/テープ送り&カット**と**シフト**キーを同時に押します。

9. 印刷/特殊印刷

印刷するときに押します。

印刷オプションを設定するには、**印刷/特殊印刷**と**シフト**キーを同時に押します。

10. 削除

カーソルの左側の文字を削除するときに押します。

11. 改行

改行します。

12. 確定

選択を確定するときに押します。

13. 無変換

反転表示中のひらがなをそのままひらがなに確定します。

14. 漢字変換/スペース

反転表示中のひらがなを漢字に変換します。

スペースを挿入するときに押します。

15. 大文字/小文字切り替え

アルファベットの「大文字」と「小文字」の入力モードを切り替えます。

16. ひらがな/カタカナ切り替え

「ひらがな」と「カタカナ」の入力モードを切り替えます。

17. シフト

文字キーまたは数字キーを押すときに押し続けると、大文字または数字キーに表示されている記号を入力することができます。

カーソルを前のブロックまたは次のブロックの先頭に移動させるには、**シフト**と**▲**キーまたは**▼**キーを同時に押します。

カーソルを現在の行の先頭または末尾に移動させるには、**シフト**と**◀**キーまたは**▶**キーを同時に押します。

18. 記号/絵文字挿入

記号メニューから記号を選んで挿入するときに押します。

19. 縦書き設定

縦書きを設定するときに押します。

20. ズーム

プレビューの倍率を変更するときに押します。



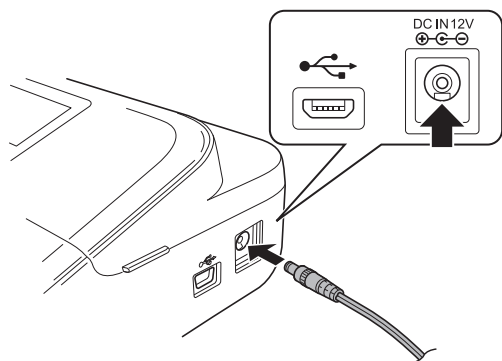
関連情報

- ラベルプリンターをセットアップする

AC アダプターを接続する

電源アダプターを接続する場合は、本ラベルプリンター専用の AC アダプター（品番 AD-E001）をご使用ください。

1. 電源コードをラベルプリンター側面の AC アダプター差し込み口に差し込みます。
2. プラグを近くにある一般的なコンセントに差し込みます。



✓ 関連情報

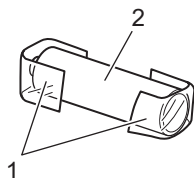
- ラベルプリンターをセットアップする

電池を取り付ける

メモリーを確実にバックアップするため、AC アダプターの他に新品の単 3 アルカリ乾電池 (LR6) 6 本を使用することをお勧めします。

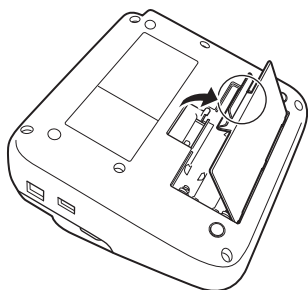
お願い

- ラベルプリンターのメモリーの保護とバックアップのため、AC アダプターを取り外す場合は、ラベルプリンターに単 3 アルカリ乾電池を取り付けることをお勧めします。
- 電源を 2 分以上切ると、テキストや書式設定がすべて消去されます。また、メモリーに保存されているテキストファイルも消去されます。
- ラベルプリンターを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池は一般廃棄処理ではなく、適切な回収場所に廃棄してください。また、国および自治体の条例がある場合は、その定めに従ってください。
- 電池を保管したり廃棄したりするときは、電池がショートしないようにセロハンテープなどで包んでください (図参照)。

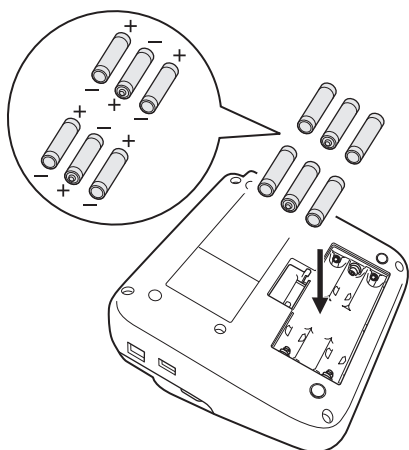


1. セロハンテープ
2. アルカリ乾電池

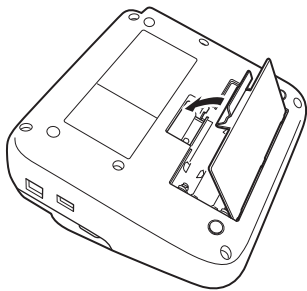
1. 電池カバーを開きます。



2. 新品の単 3 アルカリ乾電池 (LR6) 6 本を取り付けます。
正しい方向で取り付けられていることを確認してください。



3. 電池カバーを閉じます。



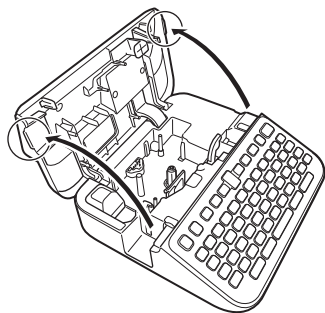
電池を取り外す場合は、取り付ける手順を逆に行います。

✓ 関連情報

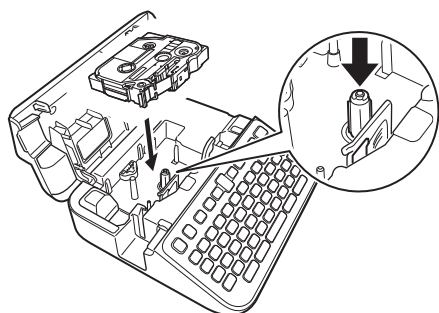
- [ラベルプリンターをセットアップする](#)
-

テープカセットを装着する

1. カセットカバーを開きます。



2. 図のようにテープカセットを装着します。



お願い

テープカセットを装着するときは、テープが印字ヘッドに引っかからないように注意してください。

3. カセットカバーを閉じます。





カセットカバーが閉じない場合は、リリースレバーが「上」の位置にあることを確認してください。ない場合は、リリースレバーを持ち上げてから、カバーを閉じてください。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

ラベルプリンターの電源をオン/オフする

1. ラベルプリンターの電源を入れるには、を押します。
2. ラベルプリンターの電源を切るには、を長押しします。

節電のために、一定時間が経過するとラベルプリンターの電源が自動的に切れるようにするには、オートパワーオフ機能を使用します。

✓ 関連情報


- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

関連トピック：

- [オートパワーオフ時間を設定する](#)
- [仕様](#)

オートパワーオフ時間を設定する

ラベルプリンターには、一定の操作条件下で一定時間内にキーを押さないと自動的に電源が切れる省電力機能があります。AC アダプター、電池のどちらを使用していても、自動電源オフ時間を変更することができます。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[オートパワーオフ]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[AC アダプター]または[電池]を表示し、**OK**を押します。
5. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。


オプション	詳細
[AC アダプター]	[オフ] [1hr.] [2hr.] [4hr.] [8hr.]
[電池]	[5min.] [10min.] [30min.]

6. **OK**を押します。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

Bluetooth を有効または無効にする

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ◀または▶を押して、[Bluetooth]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[Bluetooth (オン/オフ)]を表示し、**OK**を押します。
5. ▲または▼を押して、[オン]または[オフ]を選択し、**OK**を押します。
[オン]を選択すると、Bluetooth アイコンが画面に表示されます。



- ホーム画面が表示されているときに、とを同時に押して、Bluetooth を有効または無効にすることもできます。
- ラベルプリンターをモバイル端末に接続する際は、Bluetooth の自動再接続モードをオンに設定します。




関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

テープ色検出をオン/オフにする

作成中のラベルをより正確にプレビューするには、リアルタイムプレビューモードでテープ色検出機能を [オン] に設定します。ラベルプリンターは、テープの色を検出し、そのテープの色を反映したラベルのイメージを画面に表示します。

初期値は [オン] です。

1.  を押します。
2. ◀ または ▶ を押して、[設定] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[テープ色の画面への反映] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[オン] または [オフ] を選択し、**OK** を押します。

お願い

一部のテープカセットでは、テープ色検出機能は使用できません。この場合、画面のラベルのイメージは、白地に黒文字で表示されます。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

関連トピック：

- [設定入力モード](#)

テープを送る

1. テープを送るには、とを押します。
2. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。


オプション	詳細
[テープ送りとカット]	テープを自動的に送ってカットする場合に選択します。
[テープ送りのみ]	テープを送るが、カットはしない場合に選択します。 ハサミでカットする必要があるアイロン接着布テープを使用する場合にお勧めします。

3. **OK** を押します。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

画面の明るさを調整する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[調整]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[バックライト明るさ調整]を表示し、**OK**を押します。
5. ▲または▼を押してお好みの設定（[-2 - +2]）を選択し、**OK**を押します。

関連情報

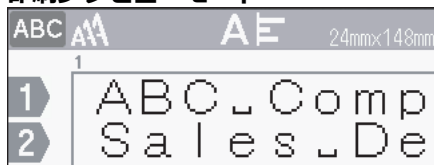
- [ラベルプリンターをセットアップする](#)


設定入力モード


リアルタイムプレビューモード



印刷プレビューモード



1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[入力モード表示選択]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
[リアルタイムプレビュー表示]	ラベルの作成時に設定した書式と枠が表示されます。  を押して、画面の倍率を変更します。
[印刷プレビュー表示]	画面に書式を表示しない場合に選択します。

5. **OK**を押します。

✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをセットアップする](#)

関連トピック：

- [ラベルをプレビューする](#)

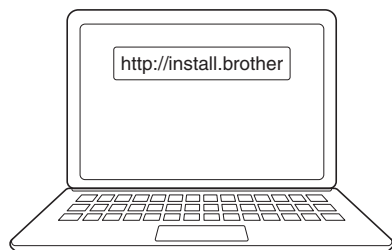
ソフトウェアをインストールする

- プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする (Windows)
- ラベルプリンターをパソコンに接続する

プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする (Windows)

Windows パソコンから印刷するには、プリンタードライバーとブラザーの P-touch Editor ソフトウェアをパソコンにインストールします。

1. ご使用の Web ブラウザを開き、アドレスバーに install.brother と入力します。



2. **ダウンロード** ボタンをクリックし、ソフトウェアドキュメントのインストーラーをダウンロードします。
3. パソコンの**ダウンロード** フォルダーに移動し、ダウンロードしたインストーラーファイルをダブルクリックし、画面の指示に従います。

お願い

- Bluetooth を使用してラベルプリンターをパソコンに接続する場合は、OS の Bluetooth データ転送設定が双方向になっていることを確認してください。
- パスコードを確認し、ラベルプリンターの必要なボタンを押してペアリングを行います。

✓ 関連情報

- [ソフトウェアをインストールする](#)
 - [使用できるアプリケーション](#)

使用できるアプリケーション

Windows

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のインポート、バーコードの挿入により、カスタムラベルをデザイン、印刷できます。
P-touch Transfer Manager ¹	テンプレートやその他のデータをラベルプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Library	P-touch Editor テンプレートを管理、印刷します。 P-touch Library を使用してテンプレートを印刷することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Transfer Express ¹	文書をラベルプリンターに転送できます。
P-touch Update Software ¹	ファームウェアを最新のバージョンに更新します。

¹ USB 接続でのみ使用できます。

Mac

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のインポート、バーコードの挿入により、カスタムラベルをデザイン、印刷できます。
Transfer Express ¹	ファームウェアを最新のバージョンに更新します。

¹ USB 接続でのみ使用できます。

✓ 関連情報

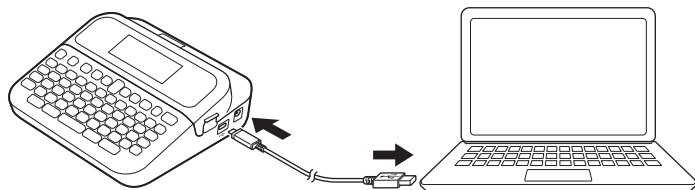
- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする \(Windows\)](#)

ラベルプリンターをパソコンに接続する

- USB ケーブルを使用してラベルプリンターをパソコンに接続する

USB ケーブルを使用してラベルプリンターをパソコンに接続する

1. USB ケーブルを接続する前に、ラベルプリンターの電源がオフになっていることを確認します。
2. USB ケーブルをラベルプリンターの USB ポートに接続し、次にパソコンに接続します。



3. ラベルプリンターの電源をオンにします。


✓ 関連情報

- [ラベルプリンターをパソコンに接続する](#)

ラベルを編集する

- ラベルにテキストを追加する
- ラベルに新しいテキスト行を追加する
- ラベルに新しいテキストブロックを追加する
- テキストを削除する
- タブを挿入する
- 記号を入力する
- 書式を設定する
- ラベルの長さを設定する
- 枠を設定する
- 定型レイアウトを使用する
- ブロックレイアウトを使用する
- 表を作成する
- バーコードラベルを作成する
- 時刻と日付機能を使用する

ラベルにテキストを追加する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[ラベル作成]を表示し、**OK**を押します。
3. 目的のテキストまたは記号を入力します（英数字はスペースや句読点を含めて最大 280 文字まで）。

関連情報

- [ラベルを編集する](#)
- [文字を入力する](#)

文字を入力する

>> 入力方式（ローマ字入力／かなめくり入力）を選択する

>> 入力モードを選択する

入力方式（ローマ字入力／かなめくり入力）を選択する

本機の日本語文字の入力方式は、「ローマ字入力」と「かなめくり入力」の2種類があります。

ローマ字入力

キー上に書かれた「アルファベット」を押して日本語文字の読みを「ローマ字」で入力します。


かなめくり入力

キー上に書かれた「かな」を押して文字の読みを「かな」で入力します。1つのキーに複数の文字が割り当てられており、同じキーを繰り返し押して、目的の文字を表示させて入力します。

例：


の場合、キーを押すごとに下記のように入力文字が切り替わります。

「あ」→「い」・・・→「え」→「お」→「あ」・・・


1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して[入力方式切替]を表示させ、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して[ローマ字入力]または[かなめくり入力]を表示させ、**OK**を押します。

入力モードを選択する



ひらがな／カタカナを切り替える

- を押すごとに、「ひらがな」と「カタカナ」の入力モードを切り替えます。

アルファベットの大文字／小文字を切り替える

- を押すごとに、アルファベットの「大文字」と「小文字」の入力モードを切り替えます。




- アルファベット小文字入力モードのとき、を押しながら入力した英文字は大文字になります。
- アルファベット大文字入力モードのとき、を押しながら入力した英文字は小文字になります。

✓ 関連情報

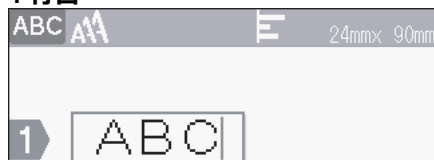
- [ラベルにテキストを追加する](#)

ラベルに新しいテキスト行を追加する

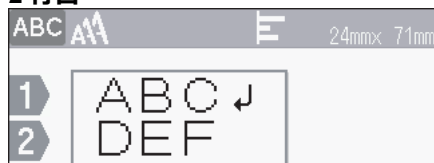
使用するテープに応じて、最大7行までラベルに追加することができます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。

1. カーソルを現在の行の末尾に移動します。
2.  を押します。

1行目



2行目



ラベル印刷結果



追加できる最大行数は、テープ幅によって異なります。

最大行数	テープ幅
7行	24 mm
5行	18 mm
3行	12 mm
2行	9 mm 6 mm
1行	3.5 mm

✓ 関連情報

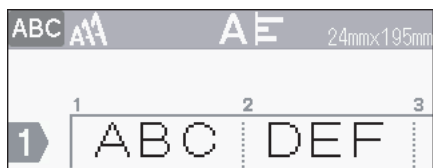
- ラベルを編集する

関連トピック：

- 仕様

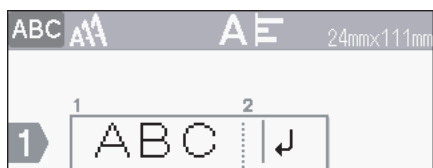
ラベルに新しいテキストブロックを追加する

同じラベル内に異なるテキストブロックを挿入して、複数のテキスト区分に分割されたラベルを印刷することができます。



現在のテキストの右側にテキストまたは空白の新しいブロックを追加するには、**⇧シフト**を押したまま、同時に**改行**を押します。

カーソルが新しいブロックの先頭に移動します。



- テキストブロックの書式を変更するには、書式をテキスト行に適用する手順を行います。
- ひとつのラベルに最大 9 個のブロックを挿入できます。


✓ 関連情報

- [ラベルを編集する](#)

テキストを削除する

- >> 1文字ずつ削除する場合：
- >> テキストは削除するが、書式設定は削除しない場合：
- >> 特定の行のすべての文字を削除する場合：
- >> すべての文字とすべての書式設定を削除する場合：



1文字ずつ削除する場合：

を押します。


テキストは削除するが、書式設定は削除しない場合：

1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[文章のみ]を表示し、OKを押します。

特定の行のすべての文字を削除する場合：

1. ▲または▼を押して、削除する行に移動します。
2. と を同時に押します。

すべての文字とすべての書式設定を削除する場合：


1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[文章&書式設定]を表示し、OKを押します。


✓ 関連情報

- ・ [ラベルを編集する](#)

タブを挿入する

タブ記号は印刷プレビューモード時のみ表示されます。

1. タブを挿入するには、カーソルをテキストの左側に置いて、を押します。
2. ▲または▼を押して、[タブ]を表示し、**OK**を押します。

タブ記号 () が画面に表示されます。



ラベルからタブを削除する場合：



テキスト入力画面で、カーソルをタブ記号の右側に合わせ、を押します。



関連情報

- [ラベルを編集する](#)
 - [タブ長を変更する](#)

タブ長を変更する

1. 目的のテキストを入力します。
2. を押します。
3. ▲または▼を押して、[タブ長]を表示し、**OK**を押します。
4. 次のいずれかを行います。
 - ▲または▼を押して 0~100 mm を表示し、**OK**を押します。
 - 数字キーで希望のタブ長を入力します。完了したら、**OK**を押します。
5. を押して、テキスト入力画面に戻ります。


関連情報

- [タブを挿入する](#)

記号を入力する

- 記号機能を使用して記号を入力する
- 記号履歴を設定する
- 記号オプション

記号機能を使用して記号を入力する


1. を押します。
2. ▲または▼を押してカテゴリーを選択し、OKを押します。
3. ▲、▼、◀、または▶を押して記号を選択し、OKを押します。

関連情報

- [記号を入力する](#)

記号履歴を設定する

記号履歴は、最近使用した記号を最大 30 個まで保存できます。お買い上げ時の設定では、記号履歴機能は「更新する」に設定されています。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、「設定」を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、「お気に入り設定」を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、「更新する」または「更新しない」を選択し、**OK**を押します。

✓ 関連情報

- [記号を入力する](#)

記号オプション

カテゴリー	記号
記述	、 。 ， ・ — — — — / \ : ~ … .. : ; ? ! # & * ※ @ ~ ^ ˇ ` ' " §
かっこ	‘ ’ “ ” () [] [] { } < > 《 》 「 」 『 』 【 】 []
略字	、 ヴ ヌ ヰ // 全々 〃 TEL FAX 〒 am pm No. K.K. (株) 株 (有) (財) (社) (学) (営) (代) (直) (呼) (秘) (印) (済) (検) (注) (控) (祝) (休) ™ ® © 平 職 脚 令 脚
略字(西暦)	'00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 '21 '22 '23 '24 '25 '26 '27 '28 '29 '30 '31 '32 '33 '34 '35 '36 '37 '38 '39 '40
矢印	→ ← ↑ ↓ ↙ ↘ ↗ ↖ ➡ ⬅ ⬆ ⬇ ⬅ ➡ ⬆ ⬇ ⬅ ➡ ↔ ⇄ ⇒ ⇐ ⬆ ⬇ ⬅ ➡ ↺ ↻ ↷ ↸ ↹ ↻ ↷ ↸ ↹
□△	◎ ○ ● □ ■ ◇ ◆ △ ▲ ▽ ▼ ◁ ◀ ▶ ▶ ☆ ★ ♠ ♡ ♥ ♠ ♡ ♣ ♣
単位	° ' " °C ¥ \$ ¢ € £ % Å ‰ mm cm km m ² mg kg cc ℓ ml dl kl cal kcal ㏄ ㏆ トン ミリ ㏎ ㏇ 規 規 Ω μ
数学	+ - ± × ÷ = ≠ ≐ ≤ ≥ ∞ ∴ ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ^ ∨ ¬ ∇ ∃ √ ∂ ∇ ≡ √ π ² ³ α β γ
数字	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x ○ 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
ギリシャ文字	A B Γ Δ E Z H Θ I K Λ M N Ξ O Π P Σ T Y Φ X Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω
アクセント付	À à Â â Ä ä Ç ç É é È è Ê ê Ë ë Î î Ï ï Ô ô Ö ö Œ œ ß Ù ù Û û Ü ü
2桁数字	00 - 99

カテゴリー	記号
電気記号	
サイン	
電化製品	
仕事	
ヘルスケア	
ファッション	
乗り物	
ガーデニング	
天気/自然	
イベント	
DIY/趣味	
スポーツ	
ファミリー	
生き物	
干支	
星座	
食べ物	

カテゴリー	記号
マーク	

✓ 関連情報

- 記号を入力する



書式を設定する

書式は、ラベル単位または行単位で設定することができます。

- 書式を文字に適用する
- 書式をテキスト行に適用する
- 書式設定オプション
- 自動調整スタイルを設定する

書式を文字に適用する

テキストの書式を設定する際、選択した書式を画面にプレビューすることができます。

1. 目的のテキストを入力します。
2. を押します。
3. ▲または▼を押して、書式を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して書式の値を設定し、**OK**を押します。
5. を押して、テキスト入力画面に戻ります。



を押すと[たて書]を設定できます。

✓ 関連情報

- [書式を設定する](#)

関連トピック：

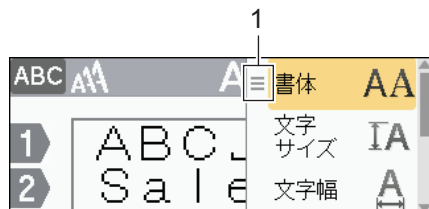
- [書式設定オプション](#)

書式をテキスト行に適用する

ラベルに複数の行を追加する場合、各テキスト行を異なる見た目に書式設定できます。

1. ラベルに必要なテキストやテキスト行を入力します。
2. ▲または▼を押して、書式を変更したい行にカーソルを移動します。
3. (⇧)と(☰)を押して、使用可能な書式設定を表示します。

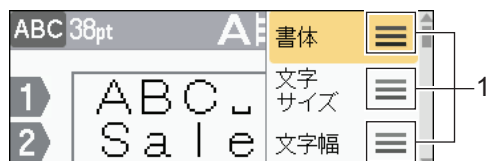
書式の左側にある黒色の3本線 (1) は、現在その特定の行にのみ書式を適用していることを示します。



4. ▲または▼を押して、書式を選択し、OKを押します。
5. ▲または▼を押して書式の値を設定し、OKを押します。
6. (キャンセル)を押して、テキスト入力画面に戻ります。



行ごとに異なる書式が設定されている場合、(☰)を押すと、各行の値が黒色の3本線 (1) で表示されます (「ハンバーガーメニュー」とも呼ばれます)。



✓ 関連情報

- [書式を設定する](#)

関連トピック:

- [書式設定オプション](#)

書式設定オプション

フォント

値	画面のメッセージ	結果
ゴシック	[ゴシック]	A
明朝	[明朝]	A

フォントサイズ

使用可能なサイズ :

自動、6 pt、10 pt、13 pt、19 pt、26 pt、38 pt、51 pt



自動を選択すると、各テーブル幅のフォント設定で使用可能な最大サイズで印刷されるように、テキストが自動的に調整されます。

幅

値	結果
x 1	A
x 3/2	A
x 2	A
x 1/2	A
x 2/3	A

文字のスタイル

値	画面のメッセージ	結果
標準	[標準]	A
太字	[太字]	A
下線	[下線]	A
取り消し線	[取消線]	A
アウトライン	[袋文字]	A
シャドウ	[影付き]	A
塗りつぶし	[立体]	A
斜体	[斜体]	A

字揃え

値	結果
左	ABC


値	結果
中央	ABC
右	ABC
両端揃え	A B C

✓ 関連情報

- 書式を設定する

自動調整スタイルを設定する

ラベルの長さに収まるように、テキストサイズを小さくすることができます。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[自動サイズ縮小優先]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
[サイズ優先]	ラベル内に収まるように全体のテキストサイズを縮小します。
[文字幅優先]	ラベル内に収まるように、テキスト幅が[x 1/2]または[x 2/3]の設定サイズに縮小されます。予想される出力については、「関連トピック」をご覧ください。

5. **OK**を押します。

✓ 関連情報



- [書式を設定する](#)

関連トピック：

- [書式設定オプション](#)

ラベルの長さを設定する

ラベルの長さは、30 mm～300 mm に設定することができます。[自動]を選択すると、入力されたテキストの量に応じてラベルの長さが自動的に調整されます。

1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[ラベル長]を表示し、**OK**を押します。
3. 次のいずれかを行います。
 - ▲または▼を押して値を設定し、**OK**を押します。
 - 数字キーでラベルの長さを入力し、設定します。完了したら、**OK**を押します。
4. を押して、テキスト入力画面に戻ります。


✓ 関連情報

- [ラベルを編集する](#)

関連トピック：

- [タブ長を変更する](#)
- [カットオプションを選択する](#)

枠を設定する

1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[枠]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押してカテゴリーを選択し、**OK**を押します。
4. ▲、▼、◀、または▶を押して枠を選択し、**OK**を押します。



枠番号を入力して選択することもできます。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。



関連情報

- [ラベルを編集する](#)
- [枠オプション](#)

枠オプション



カテゴリー	枠
シンプル1	
シンプル2	
飾り	
ビジネス1	

定型レイアウトを使用する

- テンプレートを使用する
- テンプレートオプション


テンプレートを使用する

ラベルプリンターに付属のテンプレートからレイアウトを選択し、テキストを入力した後、必要な書式設定を適用します。あらかじめ用意されているテンプレートについては、「関連トピック」をご覧ください：テンプレートオプション。


 現在セットされているテープカセットの幅が、選択したテンプレートに設定されている幅と異なる場合、ラベルを印刷しようとすると、エラーメッセージが表示されます。 または他のキーを押してエラーメッセージを消去し、適したテープカセットを装着するか、別のテンプレートを選択してください。


例：資産管理ラベル 1 という名前のあらかじめ用意されているテンプレートのカスタマイズして印刷する場合



-  を押します。
- ◀ または ▶ を押して、[定型] を表示し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[用途別ラベル作成] を表示し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[資産管理] を表示し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[資産管理ラベル 1] を表示し、**OK** を押します。
- 目的のテキストを入力し、**OK** を押します。
- 次のフィールドのテキストを入力し、**OK** を押します。
- ▲、▼、◀ または ▶ を押してバーコード形式を選択し、**OK** を押します。
- バーコードデータを入力し、**OK** を押します。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：バーコードラベルを作成する。
- 次のいずれかを行います。
 - [印刷] を選択し、**OK** を押します。
 - ▲ または ▼ を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。



オプション	詳細
[文章編集]	テキストを変更します。
[保存]	ラベルを保存します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ファイルメモリーを使用する。
[書式設定]	フォントまたはスタイルの設定を変更します。
[プレビュー]	印刷前にラベルをプレビューします。  を押して、画面の倍率を変更します。
[特殊印刷]	印刷オプションを選択します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ラベルを印刷する。

- ▲ または ▼ を押して印刷するラベルの枚数を選択し、 または **OK** を押します。



関連情報

- 定型レイアウトを使用する

関連トピック：

- バーコードラベルを作成する
- ファイルメモリーを使用する
- ラベルを印刷する
- テンプレートオプション


テンプレートオプション

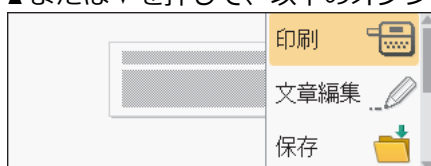
カテゴリー	値	詳細
資産管理	資産管理ラベル 1	 (24 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 2	 (18 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 3	 (24 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 4	 (18 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 5	 (24 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 6	 (18 mm x 70 mm)
	資産管理ラベル 7	 (12 mm x 70 mm)
	容器	 (24 mm x 76 mm)
	機器管理ラベル	 (24 mm x 58 mm)
キャビネット	キャビネットラベル 1	 (24 mm x 126 mm)
	キャビネットラベル 2	 (18 mm x 111 mm)
	キャビネットラベル 3	 (24 mm x 126 mm)
	キャビネットラベル 4	 (24 mm x 160 mm)
ファイル背表紙	ファイル背 24mm 幅	 (24 mm x 200 mm)


カテゴリー	値	詳細
	ファイル背 18mm 幅	 (18 mm x 200 mm)
	ファイル小 12mm 幅	 (12 mm x 80 mm)
	バインダー背表紙 1	 (24 mm x 219 mm)
	バインダー背表紙 2	 (12 mm x 219 mm)
	ファイル見出し小	 (24 mm x 28 mm)
	分類ラベル	 (12 mm x 42 mm)
	ファイル見出し大	 (24 mm x 36 mm)
宛名/名札	宛名ラベル 1	 (24 mm x 70 mm)
	宛名ラベル 2	 (24 mm x 72 mm)
	名札ラベル 1	 (24 mm x 72 mm)
	名札ラベル 2	 (24 mm x 72 mm)
	名札ラベル 3	 (18 mm x 72 mm)
	名札ラベル 4	 (24 mm x 72 mm)
メディア表示	SD メモリーカード	


ブロックレイアウトを使用する

テープサイズに応じてさまざまなブロックレイアウトを選択し、ラベルにテキスト行を配置できます。ブロックレイアウトのオプションを1つ選び、テキストを入力し、必要であればテキストの書式設定を適用します。使用中のテープで使用できるオプションを確認するには、「関連情報」をご覧ください：ブロックレイアウトオプション。


1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[定型]を表示し、OKを押します。
3. ▲または▼を押して、[フリーラベル作成]を表示し、OKを押します。
4. ▲または▼を押して、使用するテープ幅を選択し、OKを押します。
5. ▲または▼を押して、使用するブロックレイアウトを選択し、OKを押します。
6. 目的のテキストを入力し、OKを押します。
7. 各テキストフィールドに対してこの手順を繰り返し、OKを押します。
8. OKを押して印刷メニューを表示します。
9. 次のいずれかを行います。
 - [印刷]を選択し、OKを押します。
 - ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。



オプション	詳細
[文章編集]	テキストを変更します。
[保存]	ラベルを保存します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ファイルメモリーを使用する。
[書式設定]	フォント、字揃え、または枠の設定を変更します。
[プレビュー]	印刷前にラベルをプレビューします。  を押して、画面の倍率を変更します。
[特殊印刷]	印刷オプションを選択します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ラベルを印刷する。

10. ▲または▼を押して印刷するラベルの枚数を選択し、またはOKを押します。



現在セットされているテープカセットの幅が、選択したレイアウトに設定されている幅と異なる場合、ラベルを印刷しようとすると、エラーメッセージが表示されます。または他のキーを押してエラーメッセージを消去し、適したテープカセットを装着してください。

✓ 関連情報

- [ラベルを編集する](#)
 - [ブロックレイアウトオプション](#)



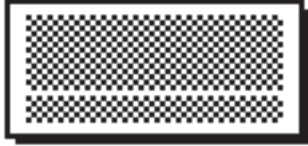







関連トピック：




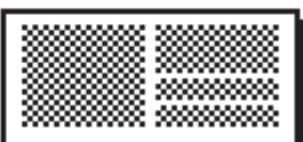
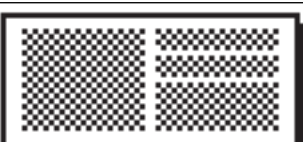
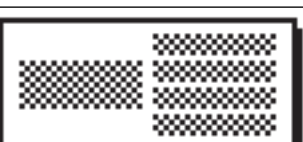
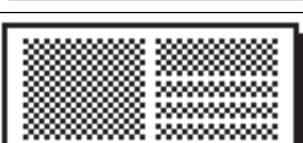
- [ファイルメモリーを使用する](#)

-
- ラベルを印刷する
-






ブロックレイアウトオプション



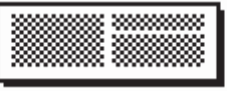


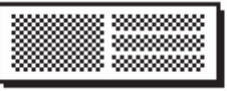
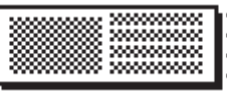
24 mm テープ

値	詳細
1行 (反転)	 ... 51 pt
2行 A	 ... 13 pt ... 38 pt
2行 B	 ... 38 pt ... 13 pt
3行 A	 ... 13 pt ... 13 pt ... 26 pt
3行 B	 ... 26 pt ... 13 pt ... 13 pt
3行 C	 ... 19 pt ... 19 pt ... 13 pt
1+1行 A	26 pt...  ... 51 pt
1+1行 B	38 pt...  ... 19 pt
1+1行 C	51 pt...  ... 26 pt
1+2行 A	51 pt...  ... 26 pt ... 26 pt






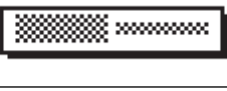


値	詳細
1+2 行 B	51 pt...  ... 13 pt ... 38 pt
1+2 行 C	51 pt...  ... 38 pt ... 13 pt
1+3 行 A	51 pt...  ... 13 pt ... 13 pt ... 13 pt
1+3 行 B	51 pt...  ... 26 pt ... 13 pt ... 13 pt
1+3 行 C	51 pt...  ... 13 pt ... 13 pt ... 26 pt
1+4 行 A	26 pt...  } ... 13 pt
1+4 行 B	51 pt...  ... 19 pt } ... 10 pt

18 mm テープ




値	詳細
2 行 A	 ... 13 pt ... 26 pt
2 行 B	 ... 26 pt ... 13 pt
3 行 A	 ... 10 pt ... 10 pt ... 19 pt
3 行 B	 ... 19 pt ... 10 pt ... 10 pt
1+1 行 B	38 pt...  ... 19 pt

値	詳細
1+1 行 C	38pt...  ... 19pt
1+2 行 A	38pt...  ... 19pt ... 19pt
1+2 行 B	38pt...  ... 13pt ... 26pt
1+2 行 C	38pt...  ... 26pt ... 13pt
1+2 行 D	38pt...  ... 19pt ... 19pt
1+3 行	38pt...  } ... 13pt
1+4 行	26pt...  } ... 10pt


12 mm テープ

値	詳細
2 行 A	 6pt ... 13pt
2 行 B	 ... 13pt 6pt
3 行 A	 6pt 6pt ... 13pt
3 行 B	 ... 13pt 6pt 6pt
1+1 行 A	13pt...  ... 26pt
1+1 行 B	19pt...  6pt
1+1 行 C	26pt...  ... 13pt
1+2 行	26pt...  ... 13pt ... 13pt

9 mm テープ

値	詳細
2行A	
2行B	
1+2行	19pt... 

6 mm テープ


値	詳細
1+2行	13pt... 

✓ 関連情報


- [ブロックレイアウトを使用する](#)

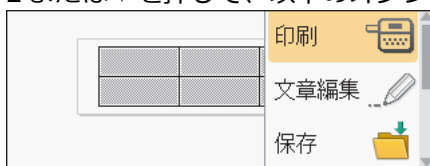
表を作成する


必要な行数、列数を設定して表を作成します。ファイルをテンプレートとして保存し、他のラベルで再利用することができます。


 テープ幅によって、最大行数が決まっています。

最大行数	テープ幅
7行	24 mm
5行	18 mm
3行	12 mm
2行	9 mm 6 mm


1.  を押します。
2. ◀ または ▶ を押して、[定型] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[表形式ラベル作成] を表示し、**OK** を押します。
▲、▼、◀、および ▶ キーを使用して、表を作成します。
4. ▲ または ▼ を押して、使用するテープ幅を選択し、**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押し、[行数] を選択します。
6. ◀ または ▶ を押して、必要な行数を設定します。
7. ▲ または ▼ を押し、[列数] を選択します。
8. ◀ または ▶ を押して、必要な列数を設定し、**OK** を押します。
9. 目的のテキストを入力し、**OK** を押します。
10. 各テキストフィールドに対してこの手順を繰り返し、**OK** を押します。
11. 次のいずれかを行います。
 - [印刷] を選択し、**OK** を押します。
 - ▲ または ▼ を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。



オプション	詳細
[文章編集]	テキストを変更します。
[保存]	ラベルを保存します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ファイルメモリーを使用する。
[書式設定]	フォントまたはスタイルの設定を変更します。
[プレビュー]	印刷前にラベルをプレビューします。  を押して、画面の倍率を変更します。
[特殊印刷]	印刷オプションを選択します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：ラベルを印刷する。

12. ▲ または ▼ を押して印刷するラベルの枚数を選択し、 または **OK** を押します。



- 3.5 mm テープは表の作成には使用できません。
- 現在セットされているテープカセットの幅が、選択したレイアウトに設定されている幅と異なる場合、ラベルを印刷しようとするとき、エラーメッセージが表示されます。 または他のキーを押してエラーメッセージを消去し、適したテープカセットを装着してください。



関連情報

- [ラベルを編集する](#)

関連トピック：

- [ファイルメモリーを使用する](#)
- [ラベルを印刷する](#)
- [ブロックレイアウトオプション](#)

バーコードラベルを作成する

- バーコードを作成して印刷する
- バーコードおよびバーコードデータを編集または削除する

バーコードを作成して印刷する




ラベルプリンターは、バーコードラベルの作成専用には設計されていません。バーコードリーダーがバーコードラベルを読み込めることを必ず確認してください。

バーコードラベルは、白色のテープに黒色のインクで印刷すると良い結果が得られます。バーコードリーダーによっては、色のついたテープやインクで作成されたバーコードラベルを読み取ることができない場合があります。

1枚のラベルに印刷できるバーコードは5枚までです。

お願い

- 可能な限り、[幅]は[大]を設定してください。バーコードリーダーによっては、[小]を設定して作成されたバーコードラベルを読み取ることができない場合があります。
- バーコード付きラベルを大量に印刷し続けると、印字ヘッドが過熱し、印刷品質に影響を与えることがあります。
- 記号は、CODE39、CODE128、CODABAR、またはGS1-128プロトコルでのみ使用できます。
- 「C.Digit」(チェックデジット)形式は、CODE39、I-2/5、CODABARプロトコルでのみ使用できます。

1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[バーコード]を表示し、OKを押します。
3. ▲、▼、◀、または▶を押して形式を選択し、OKを押します。
4. バーコードデータを入力します。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
5. またはを押します。
6. ▲または▼を押して文字を選択し、OKを押します。
7. OKを押します。

✓ 関連情報

- [バーコードラベルを作成する](#)
 - [バーコードオプション](#)

バーコードオプション

項目	値
規格	CODE39、CODE128、JAN-8、JAN-13、GS1-128 (UCC/EAN-128)、UPC-A、UPC-E、I-2/5 (ITF)、CODABAR
幅	小
	大
下部文字 (バーコードの下に印刷される文字)	あり
	なし
C.Digit (チェックデジット)	なし
	あり (CODE39、I-2/5、CODABAR プロトコルでのみ使用可)

特殊文字オプション

CODE39

特殊文字
—
・
(スペース)
\$
/
+
%

CODABAR

特殊文字
—
\$
:
/
・

特殊文字			
+			

CODE128、GS1-128 (UCC/EAN-128)

特殊文字			
(スペース)	!	"	#
\$	%	&	'
()	*	+
,	-	.	/
:	;	<	=
>	?	@	[
\]	^	_
NUL	·	SOH	STX
ETX	EOT	ENQ	ACK
BEL	BS	HT	LF
VT	FF	CR	SO
SI	DLE	DC1	DC2
DC3	DC4	NAK	SYN
ETB	CAN	EM	SUB
ESC	{	FS	
GS	}	RS	~
US	DEL	FNC3	FNC2
FNC4	FNC1		

✓ 関連情報


- [バーコードを作成して印刷する](#)

▲ホーム > ラベルを編集する > バーコードラベルを作成する > バーコードおよびバーコードデータを編集または削除する

バーコードおよびバーコードデータを編集または削除する


- >> ラベルからバーコードを削除する
- >> バーコードデータを編集する

ラベルからバーコードを削除する

- データ入力画面で、カーソルをバーコードの右側に合わせます。
- を押します。

バーコードデータを編集する

PT-D610BT

- バーコードの形式とバーコードデータを編集するには、データ入力画面でカーソルをバーコードの左側に合わせます。
- を押して、バーコード設定画面を開きます。
- ▲または▼を押して、[バーコード]を表示し、**OK**を押します。

✓ 関連情報

- ・ [バーコードラベルを作成する](#)


時刻と日付機能を使用する

ラベルに時刻と日付を追加できます。

- 時刻と日付を設定する
- 時刻と日付の形式を設定する
- タイムスタンプを設定し、ラベルに時刻と日付を追加する
- 時刻と日付の設定を変更または削除する

時刻と日付を設定する

時刻設定で時刻と日付を設定します。時刻と日付を設定した後、「時刻と日付」機能を使ってラベルにこの情報を追加することができます。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[時計設定]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、年を設定します。
5. ◀または▶を押して、次の設定項目に移動します。
6. ▲または▼を押して、値を更新します。
7. **OK**を押します。

お願い


- 本製品の数字キーを使って、時刻と日付を入力することもできます。
- 時刻と日付は、**OK**を押すとすぐに有効になります。
- 本製品が電源に接続されていない場合でも時刻と日付の設定をバックアップするには、単三アルカリ乾電池（LR6）6本を入れてください。

✓ 関連情報

- [時刻と日付機能を使用する](#)

時刻と日付の形式を設定する

このラベルプリンターでは、さまざまな形式の時刻や日付をラベルに追加できます。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[日時形式]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[日付]または[時刻]を表示します。
5. ◀または▶を押して、形式を設定します。
6. **OK**を押します。

関連情報

- [時刻と日付機能を使用する](#)
 - [時刻と日付の形式オプション](#)

時刻と日付の形式オプション

利用可能な時刻と日付の形式オプションは、表のとおりです。時刻と日付は、本製品の [設定] > [日時形式] メニューから設定できます。

項目	形式オプション	項目	形式オプション
日付	2099/12/31	日付	2099. 12. 31
	99/12/31		99. 12. 31
	2099-12-31		2099年12月31日
	99-12-31		99年12月31日
時間	11 : 59 P M	時間	23 時 59 分
	23 : 59		

初期値は太字で表示しています。


お願い





日時の値は、設定例を表示するために使用しています。形式を選択すると、時計設定で設定した時刻と日付が、選択した形式オプションで表示されます。



✓ 関連情報

- [時刻と日付の形式を設定する](#)

タイムスタンプを設定し、ラベルに時刻と日付を追加する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[日時印刷設定]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。
 - **[印刷設定]**
[日時挿入]を使うと、ラベルに日付と時刻を追加することができます。
 - a. ▲または▼を押して[印刷設定]を表示します。
 - b. ◀または▶を押して、[印刷時]または[入力時]を表示し、**OK**を押します。

オプション	詳細
[印刷時]	<ul style="list-style-type: none">• カーソルを時刻と日付を表示させたい位置に合わせます。  を押し、▲または▼を押して[日時挿入]を選択し、OKを押します。現在の日時（[日時加算]オプションで設定した場合は未来または過去の日時）と時計アイコンが画面に表示されます。•  を押したときのみ、最新の日時がラベルに印刷されます。時計アイコンは印刷されません。
[入力時]	<ul style="list-style-type: none">• カーソルを時刻と日付を表示させたい位置に合わせます。  を押し、▲または▼を押して[日時挿入]を選択し、OKを押します。現在の日時が画面に表示されます。•  を押すと、日時がラベルに印刷されます。

 カーソルを時計アイコンの左側に合わせ、 を押し、▲または▼を押して[日時挿入]を選択してから **OK** を押して、時刻と日付の設定を確認します。

- **[形式]**
使用する時刻と日付の形式を選択します。
 - a. ▲または▼を押し、[形式]を選択します。
 - b. ◀または▶を押して、使用する形式オプションを選択します。

オプション	詳細
[日付のみ]	ラベルに日付のみを印刷します。
[日付&時刻]	ラベルに日時を印刷します。
[時刻のみ]	ラベルに時刻のみを印刷します。
[時刻&日付]	ラベルに時刻と日付を印刷します。

- c. **OK** を押します。

- **[日時加算]**
未来または過去の日時を設定します。
 - a. ▲または▼を押し、[日時加算]を選択します。
 - b. ◀または▶を押して[する]を選択し、使用する日時の値を指定し、**OK** を押します。

オプション	詳細
[する]	時刻と日付の値を増減できます。
[しない]	現在の時刻と日付を印刷します。

-
- c. ◀または▶を押して、年、月、週、日、時間または分を選択します。
 - d. ▲または▼を押して、必要に応じて現在の日時を変更します。



キーボードで数字を入力して、日時を設定することもできます。

- e. **OK** を押します。




関連情報

- 時刻と日付機能を使用する
-


時刻と日付の設定を変更または削除する

- >> 時刻と日付の設定を変更する
- >> ラベルから時刻と日付を削除する

時刻と日付の設定を変更する

1. テキスト入力画面で、カーソルを時計アイコンの左側に合わせます。
2. を押して、タイムスタンプ設定画面を開きます。
3. 目的の設定を更新し、完了したら **OK** を押します。

ラベルから時刻と日付を削除する

1. テキスト入力画面で、カーソルを時計アイコンの右側に合わせます。
2. を押します。

✓ 関連情報




- 時刻と日付機能を使用する

ラベルを印刷する

- ラベルをプレビューする
- ラベルを印刷する
- カットオプションを選択する
- ラベルの長さを調整する
- 転送されたテンプレートを印刷する

ラベルをプレビューする

印刷前にラベルをプレビューして、正しいかどうか確認できます。

1. を押します。
2. 次のいずれかを行います。
 - ◀、▶、▲、または▼を押して、プレビューを上下左右にスクロールします。
 - と◀、▶、▲、または▼を押して、上下左右の境界線に直接スクロールします。
 - を押して、プレビューの倍率を変更します。



✓ 関連情報

- [ラベルを印刷する](#)


ラベルを印刷する

お願い

- ラベルプリンターのテープ排出口からラベルが排出されているときにラベルを引っ張らないでください。インクリボンがテープと一緒に排出され、テープが使用できなくなります。
- 印刷中にテープ排出口をふさがないでください。テープが詰まる恐れがあります。

- ラベル作成後、を押します。
- ▲ または ▼ を押して部数を変更し、 または **OK** を押します。



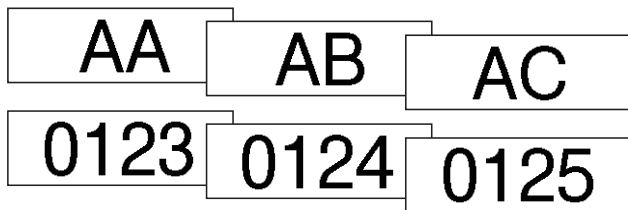
- 数字キーで部数を指定することもできます。
- ラベルが1部しか必要ない場合は、部数を指定せずに  を押します。

✓ 関連情報

- [ラベルを印刷する](#)
 - [連番印刷](#)
 - [ミラー印刷](#)

連番印刷

ラベルに設定した書式の英数字部分を指定した枚数だけ順番に変更させて連続で印刷する機能です。



1. を押して、を押します。
2. ▲または▼を押して、[連番印刷]を表示し、OKを押します。
3. ◀または▶を押して開始点を選択し、OKを押します。
4. ◀または▶を押して終了点を選択し、OKを押します。
5. ▲または▼を押して印刷するラベルの枚数を選択し、またはOKを押します。

✓ 関連情報

- [ラベルを印刷する](#)

ミラー印刷

ガラスや窓など透明な面に貼る場合は、反対側からラベルが正しく読めるように、[ミラー印刷]に透明テープを使用してください。




1. を押して、を押します。
2. ▲または▼を押して[ミラー印刷]を選択し、**OK**を押します。
3. または**OK**を押します。

関連情報

- [ラベルを印刷する](#)

カットオプションを選択する

ラベルプリンターがラベルをカットする方法を複数のオプションから選択します。

1. を押します。
2. ▲または▼を押して、[カット形式]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[余白小]、[余白あり]、[送りなし]、[カットなし]、または[特殊テープ]を選択し、**OK**を押します。

✓ 関連情報



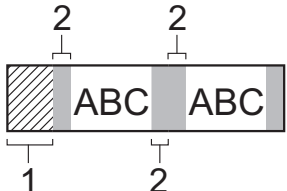
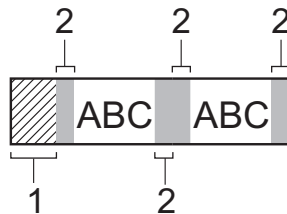
- [ラベルを印刷する](#)
- [テープカットオプション](#)

テープカットオプション

オプションの表では、これらの視覚的なパターンは、例の列に示されているように、ラベルの一部を表していません。

	印刷範囲
	余白
	ラミネートの余白

設定	詳細	例
[余白小]	最初のラベルを印刷する前に空白のテープを自動的にカットし、ラベルを印刷するたびに、各ラベルの両端に 2 mm の余白を残してテープをカットします。	<ul style="list-style-type: none"> ラベルの長さが約 23 mm 以上の場合 <ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm ラベルの長さが約 23 mm 以下の場合 <ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm
[余白あり]	ラベルを印刷するたびに、両端に 25 mm の余白を残して自動的にテープをカットします。	<ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm
[送りなし]	<ul style="list-style-type: none"> 最初のラベルを印刷する前に空白のテープを自動的にカットし、ラベルを印刷するたびに、各ラベルの両端に 2 mm の余白を残してテープをカットします。 最後のラベルが印刷されると、テープは送られず、カットもされません。テープを送り、カットするには、とを同時に押します。 	<ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm テープ停止位置

設定	詳細	例
[カットなし]	<ul style="list-style-type: none"> ラベルを複数枚印刷する場合や、ラベルプリンターのカッターでカットできないアイロン接着布テープなどの特殊なテープを使用する場合は、この設定を選択します。 最後のラベルが印刷されると、テープは送られず、カットもされません。 <ul style="list-style-type: none"> テープを送り、カットするには、とを同時に押します。 ラベルプリンターのカッターでカットできない特殊なテープを使用する場合は、ラベルプリンターからテープカセットを取り出して、ハサミでカットしてください。 	 <ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm
[特殊テープ]	特殊なテープを使用する場合は、この設定を選択します。	 <ol style="list-style-type: none"> 約 23 mm 2 mm

✓ 関連情報


- [カットオプションを選択する](#)

ラベルの長さを調整する

テープカセットがほとんど空の場合、印刷されるラベルの長さが正確でなくなることがあります。この場合は、ラベルの長さを手動で調整してください。



1段階でラベル全体の長さの約1%が調整されます。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[調整]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[ラベル長]を表示し、**OK**を押します。
5. ◀または▶を押して、[-3 - +3]を表示し、**OK**を押します。




関連情報

- [ラベルを印刷する](#)

転送されたテンプレートを印刷する

P-touch Editor で作成したテンプレートを、ラベルプリンターに転送することができます。

1.  を押します。
2. ◀ または ▶ を押して、[転送テンプレート] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して印刷するテンプレートを選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[印刷] を表示し、**OK** を押します。



P-touch Editor からテンプレートを転送していない場合、[転送テンプレート] は選択リストに表示されません。

詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。




関連情報

- ラベルを印刷する
 - 転送されたテンプレートを編集して印刷する
 - データベースから転送されたテンプレートを印刷する
 - 転送されたテンプレートを削除する

関連トピック：

- プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)

転送されたテンプレートを編集して印刷する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[転送テンプレート]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して編集するテンプレートを選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[ラベル編集 (保存なし)]を表示し、**OK**を押します。
5. テンプレートを編集します。



転送されたテンプレートの編集では、改行の追加や削除はできません。

6. ▲または▼を押して編集したテンプレートを選択し、**OK**を押します。
7. ▲または▼を押して、[印刷]を表示し、**OK**を押します。




転送されたテンプレートに変更内容を保存することはできません。



関連情報

- [転送されたテンプレートを印刷する](#)

データベースから転送されたテンプレートを印刷する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[転送テンプレート]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して印刷するテンプレートを選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[データベースからの印刷]を表示し、**OK**を押します。
5. ◀、▶、▲、または▼を押して、印刷する範囲の最初の値を選択します。
6. ◀、▶、▲、または▼を押して、印刷する範囲の最後の値を選択します。
選択した範囲の値が画面でハイライト表示されます。
7. ▲または▼を押して、[印刷]を表示し、**OK**を押します。




転送された1つのテンプレートに対して印刷可能な最大文字数は1500文字です。改行やテキストブロックにより、最大数は減少します。






関連情報

- 転送されたテンプレートを印刷する
 - データベースでテンプレートを検索する

データベースでテンプレートを検索する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[転送テンプレート]を表示し、OKを押します。
3. ▲または▼を押して印刷するテンプレートを選択し、OKを押します。
選択したデータベースの最初の値が表示されます。
4. 検索するデータまたは名前を入力します。
たとえば、「B」と入力すると、「B」を含むすべての文字列が検索されます。「BR」と入力すると、「BR」を含む文字列が検索されます。
必要な数だけ文字または数字を入力します。




- 入力した文字を含む文字列があれば、画面上のカーソルがそのコンテンツに移動し、ハイライト表示されます。そのコンテンツが存在しない場合、カーソルは現在の位置から移動しません。
- 検索した文字がデータベース内の複数のフィールドに含まれている場合、とを同時に押すと、その文字を含む次のフィールドに移動します。その文字は、そのフィールドでハイライト表示されます。
- を押すと、検索データの最後の文字が削除されます。カーソルは、残りの検索文字が含まれる次のフィールドに移動します。

✓ 関連情報

- [データベースから転送されたテンプレートを印刷する](#)

転送されたテンプレートを削除する

転送されたテンプレートを削除すると、ラベルプリンターからのみ削除されます。

1.  を押します。
2. ◀ または ▶ を押して、[転送テンプレート] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して削除するテンプレートを選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[削除] を表示し、**OK** を押します。
[選択したテンプレートを削除しますか?] というメッセージが表示されます。
5. **OK** を押します。

関連情報


- [転送されたテンプレートを印刷する](#)

■ ファイルメモリーを使用する

- ・ ラベルファイルを保存する
- ・ 保存したラベルを印刷する、編集する、削除する、分類する

ラベルファイルを保存する


ラベルは最大 99 枚まで保存でき、後日呼び出して印刷することができます。1 ファイルあたり最大 280 文字まで保存できます。また、保存したラベルを編集して上書きすることも可能です。



1. ラベルのテキストと書式を入力します。
2. を押します。
3. ▲または▼を押して、[保存]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押してファイルを選択し、**OK**を押します。

✓ 関連情報

- [ファイルメモリーを使用する](#)

保存したラベルを印刷する、編集する、削除する、分類する

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[メモリー]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押してファイルを選択し、**OK**を押します。
4. 次のいずれかを行います。

オプション	詳細
[印刷]	<p>a. ▲または▼を押して、[印刷]を表示し、OKを押します。</p> <p>b. ▲または▼を押して部数を変更し、またはOKを押します。</p>
[編集]	▲または▼を押して、[編集]を表示し、 OK を押します。
[削除]	<p>a. ▲または▼を押して、[削除]を表示し、OKを押します。</p> <p>b. OKを押します。</p> <p>[選択したファイルを削除しますか?]というメッセージが表示されます。</p> <p>c. OKを押します。</p> <p>ファイル選択画面で、保存したラベルを削除するには、▲または▼を使ってラベルを選択し、を押します。</p>
[分類表示]	<p>保存されたファイルは、8つの色分けされたカテゴリーに整理することができます。色の選択は、ファイル選択画面のファイル名の左側に表示されます。</p> <p>a. ▲または▼を押して、[分類表示]を表示し、OKを押します。</p> <p>b. ▲または▼を押して色を選択し、OKを押します。</p>

関連情報

- [ファイルメモリーを使用する](#)


パソコンを使用してラベルを作成および印刷する

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)
- P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac)
- プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する (Windows)

P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

ラベルプリンターを Windows パソコンとともに使用するには、パソコンに P-touch Editor とプリンタードライバーをインストールします。

最新のドライバーとソフトウェアについては、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。

1. P-touch Editor を起動します .

• **Windows 11 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラザー P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。

• **Windows 10 の場合 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

• **Windows 8.1 の場合 :**

アプリ画面上の **P-touch Editor** アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

2. 次のいずれかを行います。

- 既存のレイアウトを開くには、**開く** (1) をクリックします。
- プリセットレイアウトをデータベースに接続するには、**データベースを接続する** (2) の隣のチェックボックスを選択します。
- 新しいレイアウトを作成するには、**新しいレイアウト** 枠内 (3) をダブルクリックするか、**新しいレイアウト** 枠内 (3) をクリックしてから **→** をクリックします。
- プリセットレイアウトを使用して新しいレイアウトを作成するには、**カテゴリボタン** (4) をダブルクリックするか、**カテゴリボタン** (4) を選択して **→** をクリックします。



✓ 関連情報

- [パソコンを使用してラベルを作成および印刷する](#)

▲ ホーム > パソコンを使用してラベルを作成および印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac)

P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac)

Mac で App Store から P-touch Editor をダウンロードしてインストールします。

ラベルプリンターを Mac パソコンとともに使用するには、P-touch Editor をインストールします。

1. **Macintosh HD > アプリケーション**をダブルクリックし、**Brother P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。
2. P-touch Editor が起動したら、**新規作成**をクリックしてテンプレートを選択、新しいレイアウトを作成、既存のレイアウトを開くのいずれかを行います。



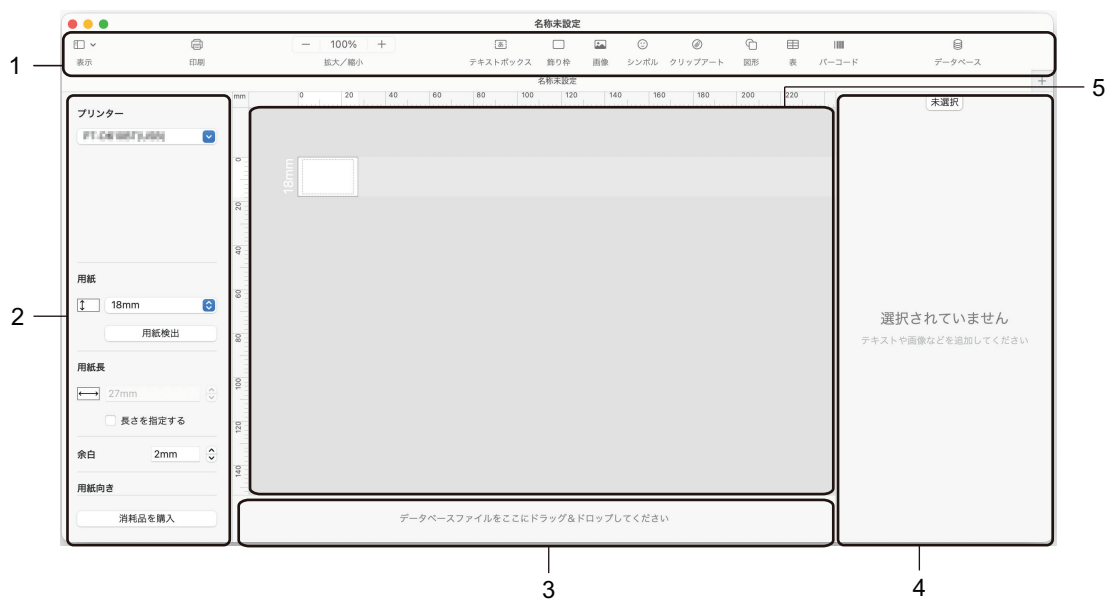
3. 印刷設定を選択します。
4. **印刷**アイコンをクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンを使用してラベルを作成および印刷する](#)
 - [P-touch Editor のメイン画面 \(Mac\)](#)

▲ ホーム > パソコンを使用してラベルを作成および印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac) > P-touch Editor のメイン画面 (Mac)

P-touch Editor のメイン画面 (Mac)



1. ツールバー
2. オブジェクトインスペクター
3. データベース接続領域
4. ラベルインスペクター
5. レイアウト画面

✓ 関連情報

- P-touch Editor を使用してラベルを作成して印刷する (Mac)

プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する (Windows)

プリンタードライバーがインストールされていることを確認してください。

最新のドライバーとソフトウェアについては、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの機種ソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。

1. ラベルプリンターをパソコンに接続します。
2. 印刷する文書を開きます。
3. アプリケーション上で印刷を選択します。
4. ラベルプリンターを選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
5. 必要に応じて、プリンタードライバーの設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンを使用してラベルを作成および印刷する](#)

関連トピック：

- [USB ケーブルを使用してラベルプリンターをパソコンに接続する](#)
- [Bluetooth を有効または無効にする](#)
- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする \(Windows\)](#)

モバイル端末を使用してラベルを印刷する

- Brother iPrint&Label アプリをインストールする
- モバイル端末を使用してラベルを作成、印刷する

Brother iPrint&Label アプリをインストールする

ブラザーの iPrint&Label アプリを使うと、iPhone、iPad、iPod touch、Android™ のモバイル端末から直接印刷することができます。

アプリ	機能
Brother iPrint&Label	バーコード、オフィス機器のラベル、フォルダータブのラベルなど、ビジネス用のラベルを作成します。

お使いのプリンターで利用可能なモバイルアプリについては、以下をご覧ください：<https://support.brother.com/g/d/f5f9>

✓ 関連情報

- [モバイル端末を使用してラベルを印刷する](#)

モバイル端末を使用してラベルを作成、印刷する

Bluetooth または USB ケーブルを使用して、ラベルプリンターがモバイル端末に接続されていることを確認します。

1. モバイル端末でラベル印刷アプリを起動します。
2. ラベルのテンプレートまたはデザインを選択します。



以前に作成したラベルや画像を選択して印刷することもできます。

3. ラベル印刷アプリで印刷メニューを選択します。



関連情報

- [モバイル端末を使用してラベルを印刷する](#)

プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)

- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)
- P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

- [P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 \(Windows\)](#)
- [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)
- [プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする \(Windows\)](#)
- [プリンターのデータを削除する \(Windows\)](#)
- [転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する \(Windows\)](#)

P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows)

P-touch Editor の一部の機能はプリンターで使用できない機能もあるため、P-touch Editor を使用してテンプレートを作成するときは、以下の点を考慮してください。

作成したテンプレートは、プリンターに転送する前にプレビューできます。

テンプレートの作成

- プリンターに転送されるテンプレート内のテキストの一部は、プリンターに搭載されている類似のフォントと文字サイズで印刷される場合があります。このため、印刷されたラベルが P-touch Editor で作成したテンプレートのイメージとは異なる場合があります。
- テキストオブジェクト設定によっては、文字サイズが自動的に縮小されたり、一部のテキストが印刷されなかったりする場合があります。このような場合は、テキストオブジェクト設定を変更してください。
- P-touch Editor では個々の文字に書式を設定することができますが、プリンターではテキストのブロックにのみ書式を適用できます。また、一部の文字書式はプリンターでは対応していません。
- P-touch Editor で指定した背景は、プリンターでは対応していません。
- P-touch Editor の分割印刷機能（ラベルを拡大して、それを複数のラベルに印刷する機能）を使用したレイアウトは転送できません。
- 印刷可能範囲内のラベルの部分のみが印刷されます。

テンプレートの転送

- 印刷されたラベルは、P-touch Transfer Manager のプレビューで表示されたイメージと異なる場合があります。
- プリンターに搭載されていない QR コード以外の 2 次元バーコードをプリンターに転送すると、画像に変換されます。変換されたバーコードの画像は編集できません。
- プリンターで編集できないオブジェクトが転送されると、すべて画像に変換されます。
- グループ化されたオブジェクトは、ひとつのビットマップデータに変換されます。
- オブジェクトが重なっている場合は、一番下のオブジェクトのみが印刷されます。

テンプレート以外のデータ転送

データベース内のフィールドの数や順序を変更し、その更新のためにデータベース (CSV ファイル) だけを転送すると、データベースがテンプレートと正しくリンクされない場合があります。さらに、転送ファイル内のデータの最初の行は、「フィールド名」としてプリンターに認識させる必要があります。

✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ [ホーム > プリンターにテンプレートを転送する \(P-touch Transfer Manager\) \(Windows\)](#) > [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#) > [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)

パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。


P-touch Transfer Manager を使用するには、P-touch Editor で作成したテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送しておく必要があります。

✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
 - [P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
 - [P-touch Transfer Manager のメイン画面 \(Windows\)](#)
 - [パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

1. P-touch Editor を起動します .

• **Windows 11 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラザー P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。

• **Windows 10 の場合 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

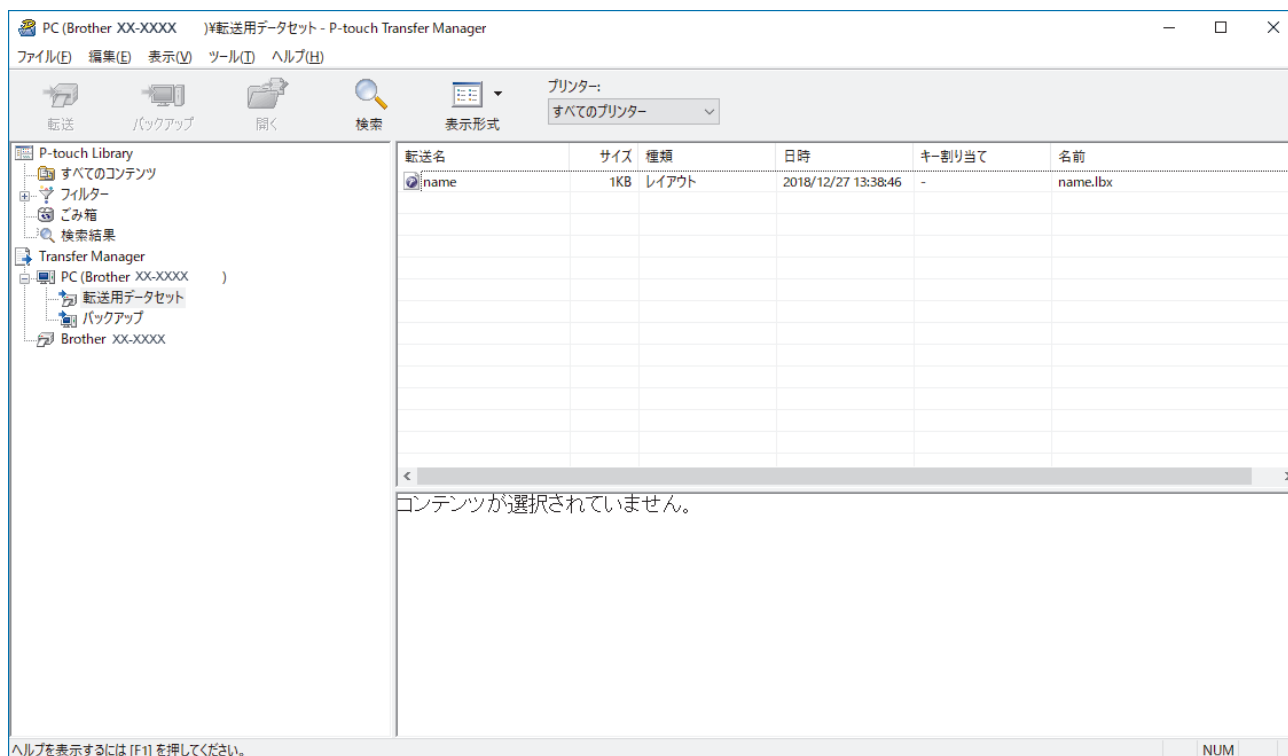
• **Windows 8.1 の場合 :**

アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

2. テンプレートを開くか、レイアウトを作成します。

3. **ファイル > テンプレートの転送 > 転送** をクリックします。

P-touch Transfer Manager の画面が表示されます。テンプレートが**転送用データセット**フォルダに転送されます。

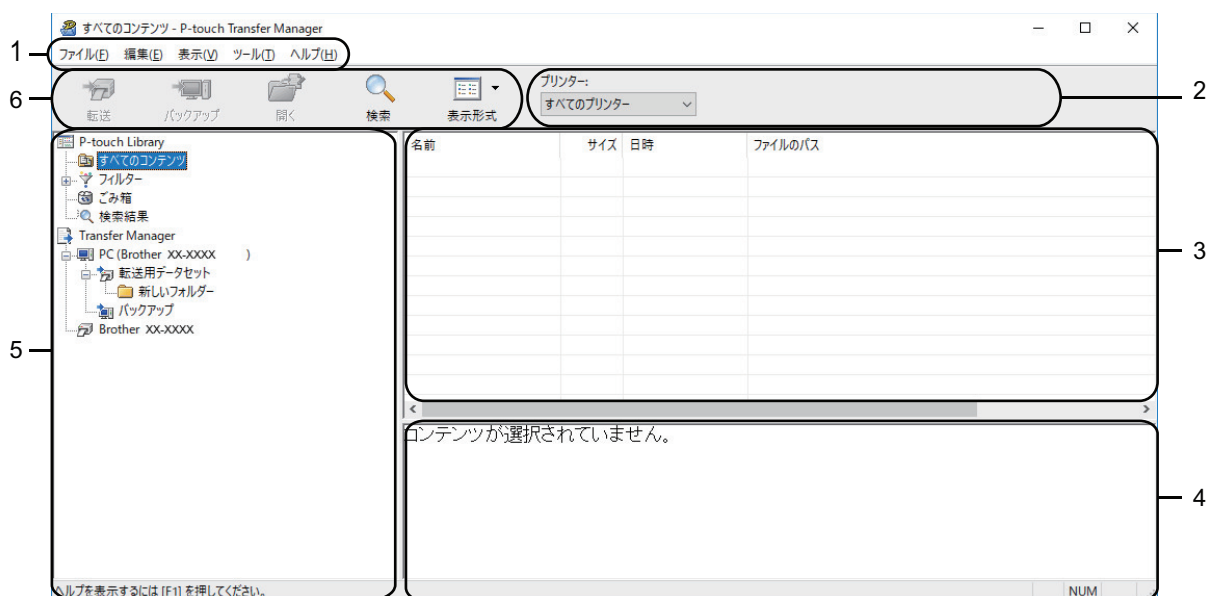


✓ 関連情報

- [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)

P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)



1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、編集、表示、ツール、ヘルプメニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

2. プリンター選択

データを転送するプリンターを選択できます。プリンターを選択すると、選択したプリンターに送信できるデータのみがデータリストに表示されます。

3. テンプレート一覧

選択したフォルダー内にあるテンプレートの一覧が表示されます。

4. プレビュー

テンプレート一覧内のテンプレートのプレビューが表示されます。




5. フォルダー一覧


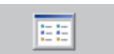
フォルダーとプリンターの一覧が表示されます。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプレートがテンプレート一覧に表示されます。プリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

6. ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスできます。

ツールバーアイコン

アイコン	ボタン名	機能
	転送	クリックして、パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送します。
	転送ファイル保存 (プリンターに接続されていない場合)	クリックして、他のアプリケーションに転送されるデータのファイル形式を変更します。 利用可能なインターフェースはお使いの機種によって異なります。
	バックアップ	クリックして、プリンターに保存されているテンプレートとその他のデータを取得し、パソコンに保存します。
	開く	クリックして、選択したテンプレートを開きます。


アイコン	ボタン名	機能
	検索	クリックして、P-touch Library に登録されているテンプレートやその他のデータを検索します。
	表示形式	クリックして、ファイルの表示形式を変更します。

関連情報


- ・ [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

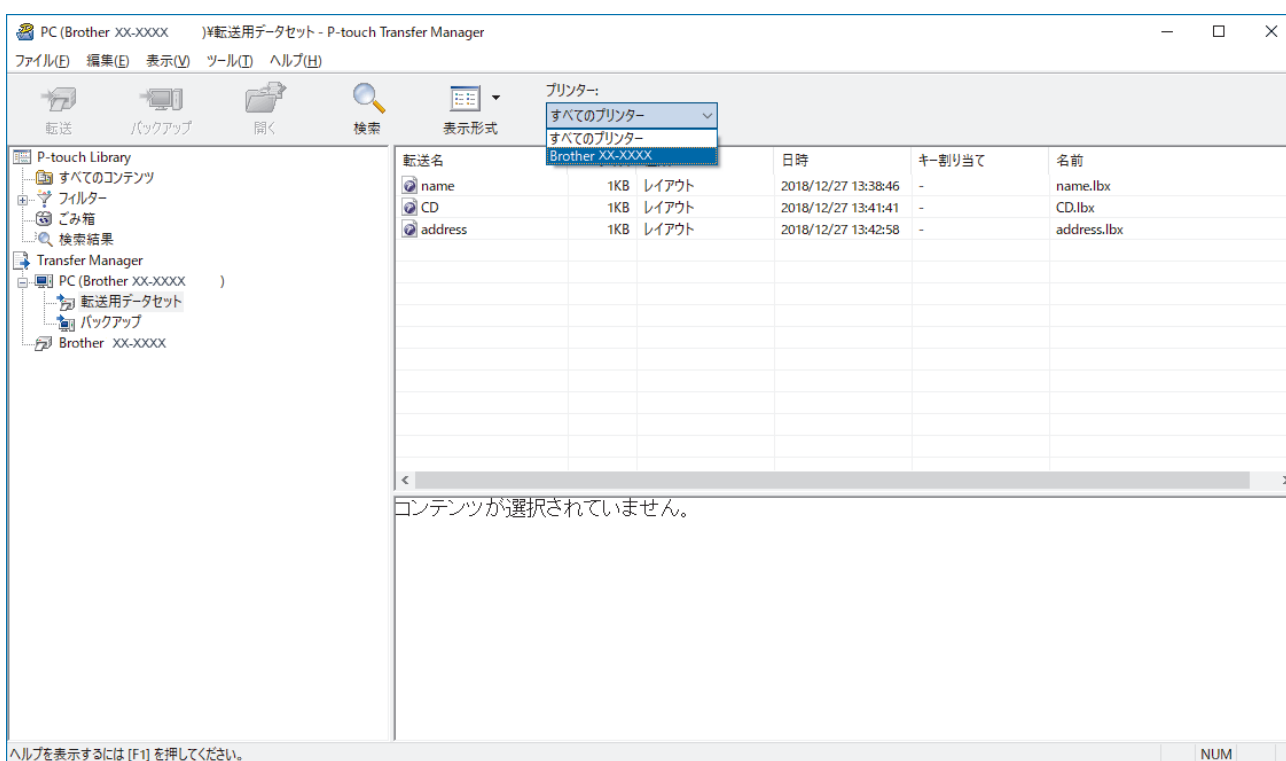
パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

 モバイル端末からプリンターにテンプレートを転送するには、「関連情報」をご覧ください。

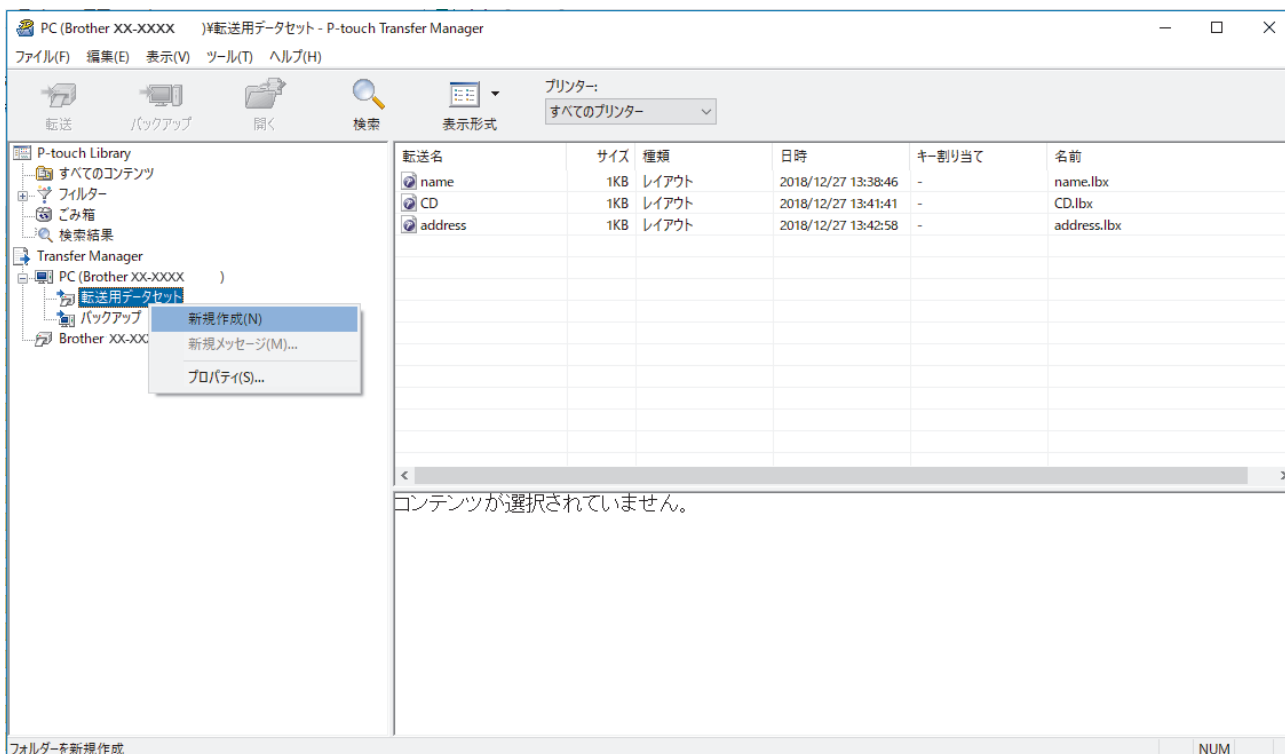
1. USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源をオンにします。
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

 プリンターが接続されていないか、オフラインの場合、フォルダー表示にそれらのデータは表示されません。

2. テンプレートやその他のデータを転送するプリンターを選択します。

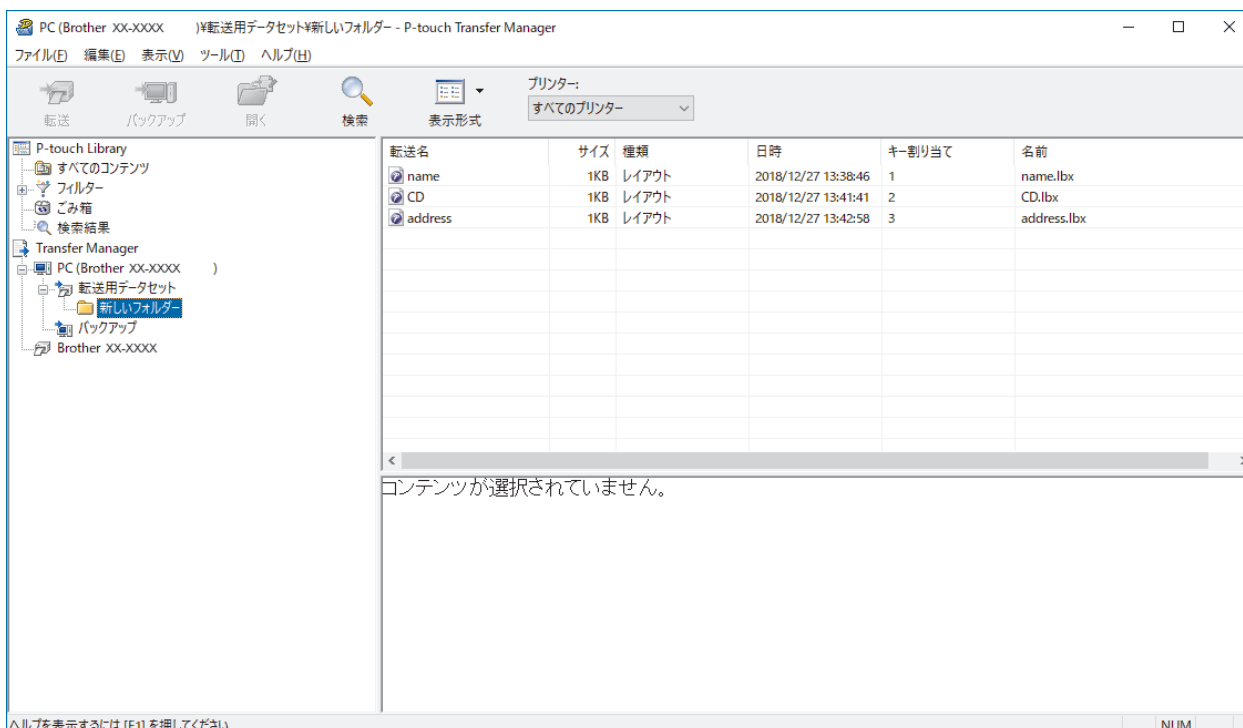


3. 転送用データセットフォルダーを右クリックし、**新規作成**を選択して、新しいフォルダーを作成します。



4. 次のいずれかを行います。

- 転送するテンプレートやその他のデータをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。
- 複数のテンプレートやその他のデータを転送するには、転送するファイルをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。ファイルを新しいフォルダーに入れると、各ファイルにキー割り当て番号（プリンター内のメモリー位置）が割り当てられます。



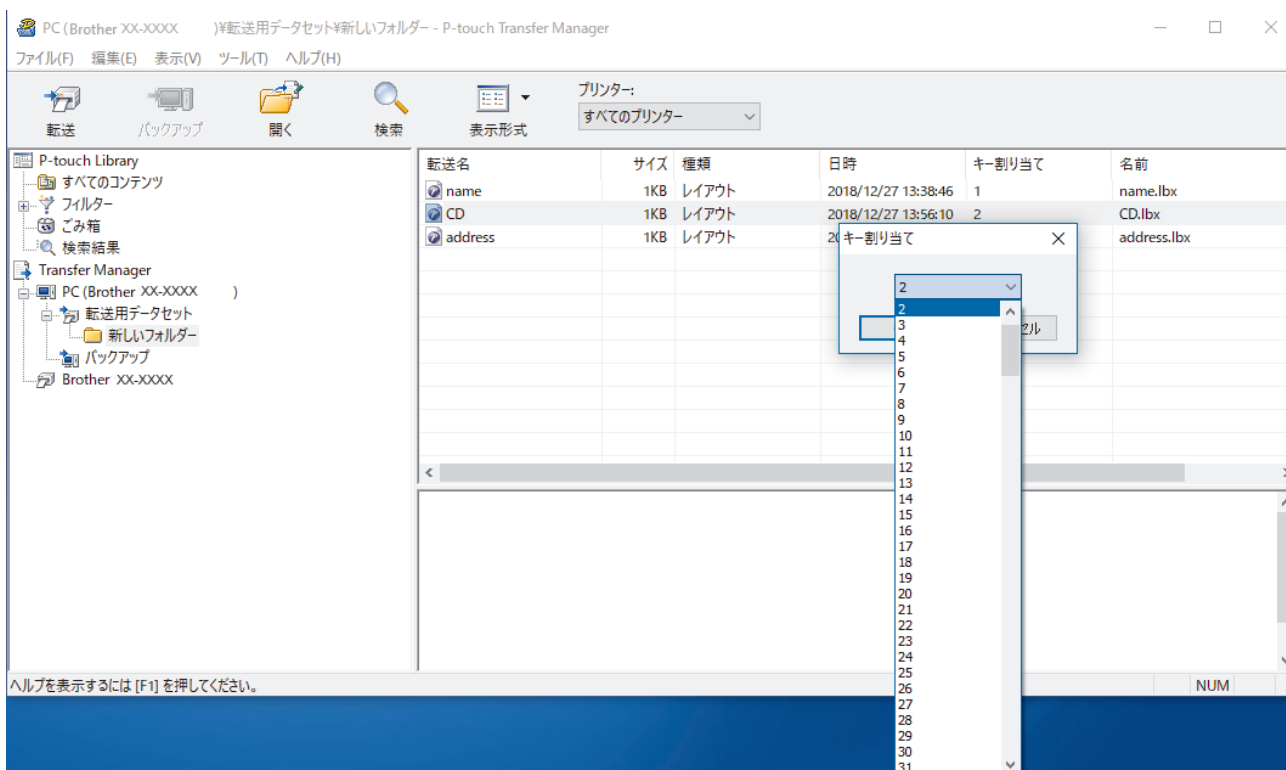
データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
テンプレート	20	<ul style="list-style-type: none"> • 各テンプレートには、最大で 20 個のオブジェクトを含めることができます。 • 各オブジェクトには、最大 7 行を含めることができます。
データベース	20	<ul style="list-style-type: none"> • CSV ファイルのみを転送できます。

データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
		<ul style="list-style-type: none"> 各 CSV ファイルには、最大で 255 のフィールドと 65000 の値を含めることができます。



- 本体設定印刷を行って、転送ファイルメモリー内の空き容量を確認できます。
- 以下の項目を選択すると、テンプレートとその他のデータを表示することができます。
 - 転送用データセットフォルダー内のフォルダー
 - すべてのコンテンツ
 - フィルターの下のいずれかのカテゴリー（レイアウトなど）

- 項目に割り当てられたキー割り当て番号を変更するには、項目を右クリックし、**キー割り当てメニュー**を選択して、希望のキー割り当て番号を選択します。

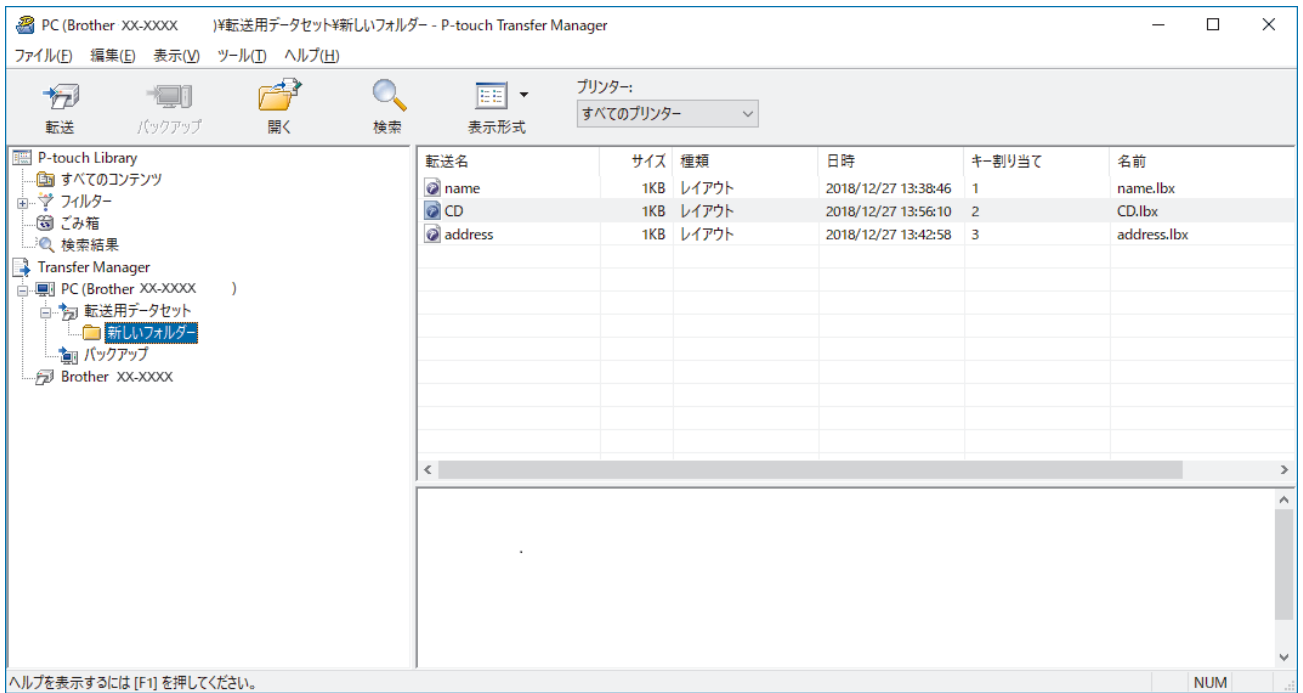


- データベース内のデータを除いて、プリンターに転送されるすべてのデータにキー番号が割り当てられます。
- プリンターに転送されるテンプレートまたはその他のデータに、プリンターにすでに保存されている別のテンプレートと同じキー番号が割り当てられると、新しいテンプレートで古いテンプレートを上書きします。テンプレートやその他のデータをバックアップすることで、プリンターに保存されている割り当て済みのテンプレートのキー番号を確認できます。
- プリンターのメモリーがいっぱいになった場合は、プリンターのメモリーから1つまたは複数のテンプレートを削除してください。

- 転送するテンプレートやその他のデータの名前を変更するには、変更したい項目をクリックして、新しい名前を入力します。

機種によっては、テンプレート名に使用する文字数が制限されている場合があります。

7. 転送するテンプレートまたはその他のデータが含まれているフォルダーを選択し、**転送**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。



- 項目をフォルダーに追加せずに、個々の項目をプリンターに転送することもできます。転送するテンプレートまたはその他のデータを選択し、**転送**をクリックします。
- 1回の操作で複数の項目とフォルダーを選択して転送できます。

8. **OK** をクリックします。

選択した項目がプリンターに転送されます。



関連情報

- パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

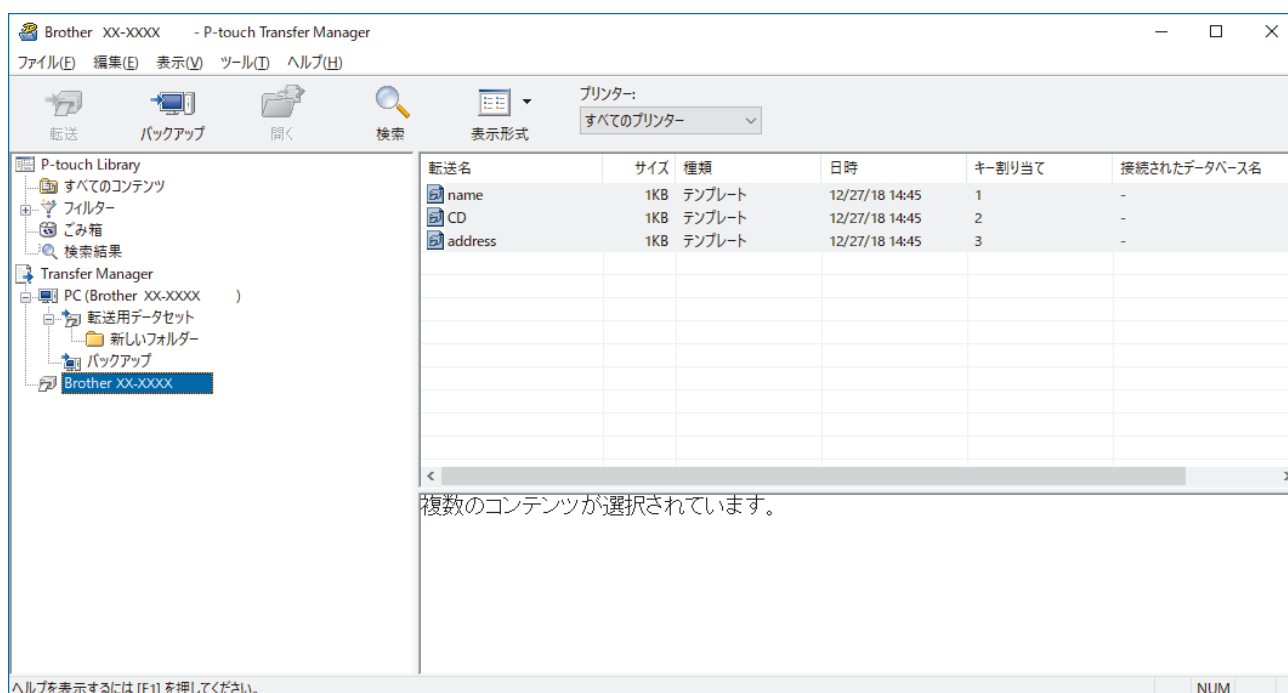
プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

- バックアップされたテンプレートやその他のデータは、パソコン上で編集することはできません。
- プリンターの機種によっては、バックアップされたテンプレートやデータを、異なる機種間で転送できない場合があります。

1. パソコンをラベルプリンターに接続し、ラベルプリンターの電源をオンにします。

フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

2. バックアップするプリンターを選択し、**バックアップ**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

3. **OK** をクリックします。

新しいフォルダーがフォルダー表示のプリンターの下に作成されます。フォルダー名はバックアップの日時に基づいて付けられます。プリンターのテンプレートやその他のデータは、すべて新しいフォルダーに転送され、パソコンに保存されます。

✓ 関連情報

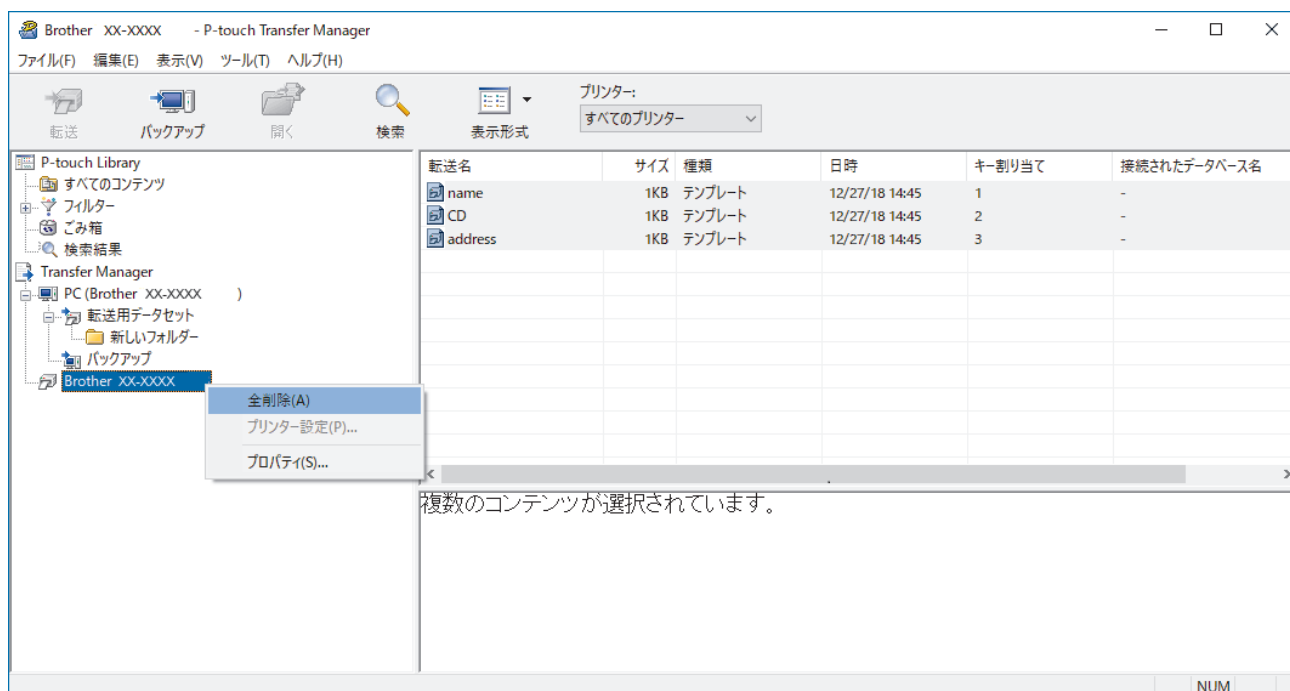
- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターのデータを削除する (Windows)

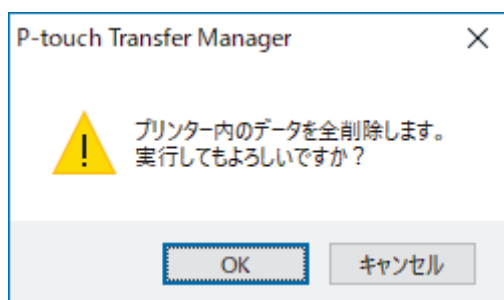
プリンターのデータを削除する (Windows)

プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータを削除するには、以下の操作を行います。

1. パソコンをラベルプリンターに接続し、ラベルプリンターの電源をオンにします。
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
2. プリンターを右クリックし、**全削除**メニューを選択します。



確認メッセージが表示されます。



3. **OK** をクリックします。
プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータが削除されます。

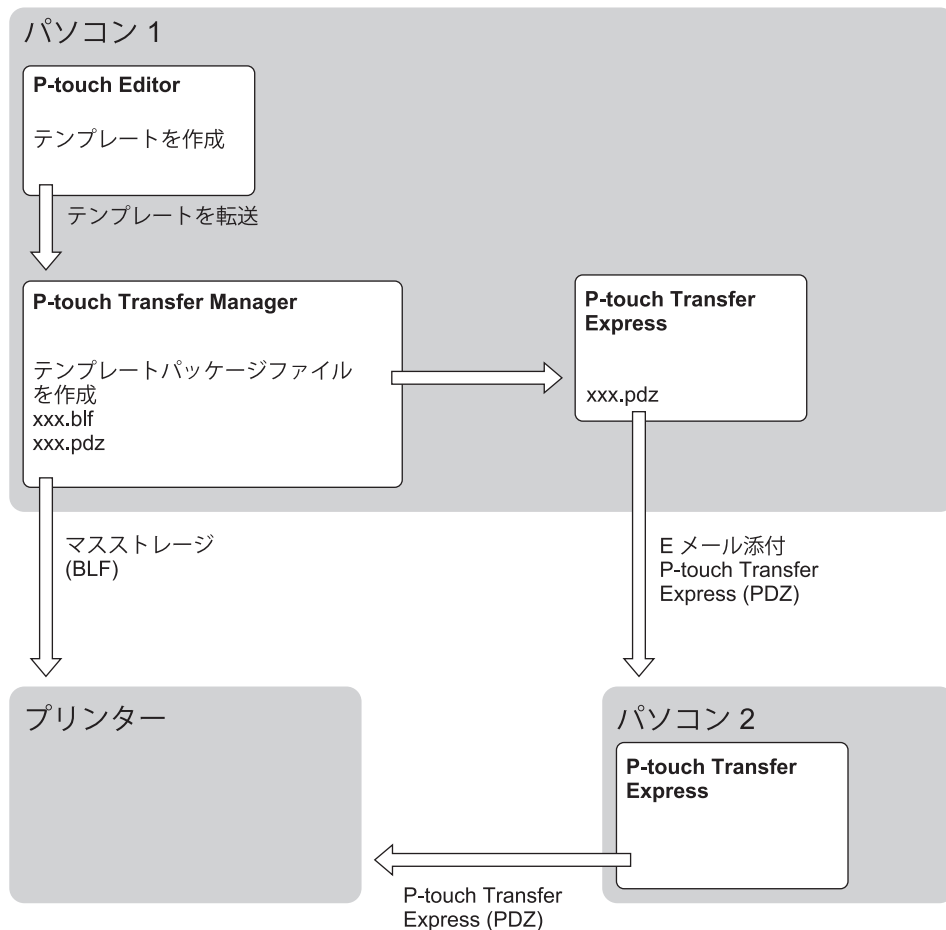
✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

P-touch Editor で作成されたテンプレートデータを、P-touch Transfer Manager を使用して BLF 形式または PDZ 形式で保存し、この形式のファイルをパソコンからプリンターに転送します。



テンプレート転送方法	ファイル形式
パソコンから	P-touch Transfer Express PDZ

1. P-touch Editor を使用してテンプレートを作成し、P-touch Transfer Manager に転送します。

- 詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を (P-touch Transfer Manager で) 指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。

2. ラベルプリンターをパソコンに接続せずに、P-touch Transfer Manager 画面で**転送用データセット**フォルダーを選択し、保存するテンプレートを選択します。

- 同時に複数のテンプレートを選択できます。

3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。

お願い

転送ファイル保存ボタンは、ラベルプリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合に表示されます。



- **転送用データセット**を選択した後に**転送ファイル保存**ボタンをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。
- 複数のテンプレートを単一の転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）にまとめることができます。

4. **ファイルの種類**欄でテンプレート形式を選択し、名前を入力してテンプレートを保存します。



関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する（Windows）](#)

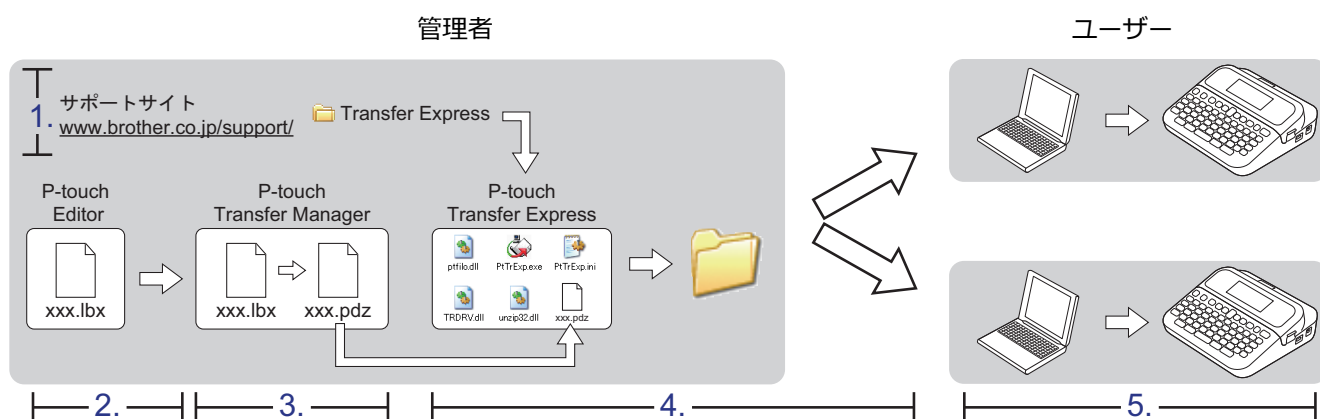
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

P-touch Transfer Express を使用してテンプレートをプリンターに転送します。

P-touch Transfer Express の最新バージョンをダウンロードするには、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。



- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を (P-touch Transfer Manager で) 指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。
- この機能を利用するには、USB 接続が必要です。



- >> 管理者の作業
- >> ユーザーの作業

管理者の作業


- >> P-touch Transfer Express を準備する
- >> P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する
- >> テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する
- >> 転送パッケージファイル (PDZ) と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

P-touch Transfer Express を準備する

P-touch Transfer Express を使用する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

1. パソコンの任意の場所に P-touch Transfer Express をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイル (ZIP) を解凍します。

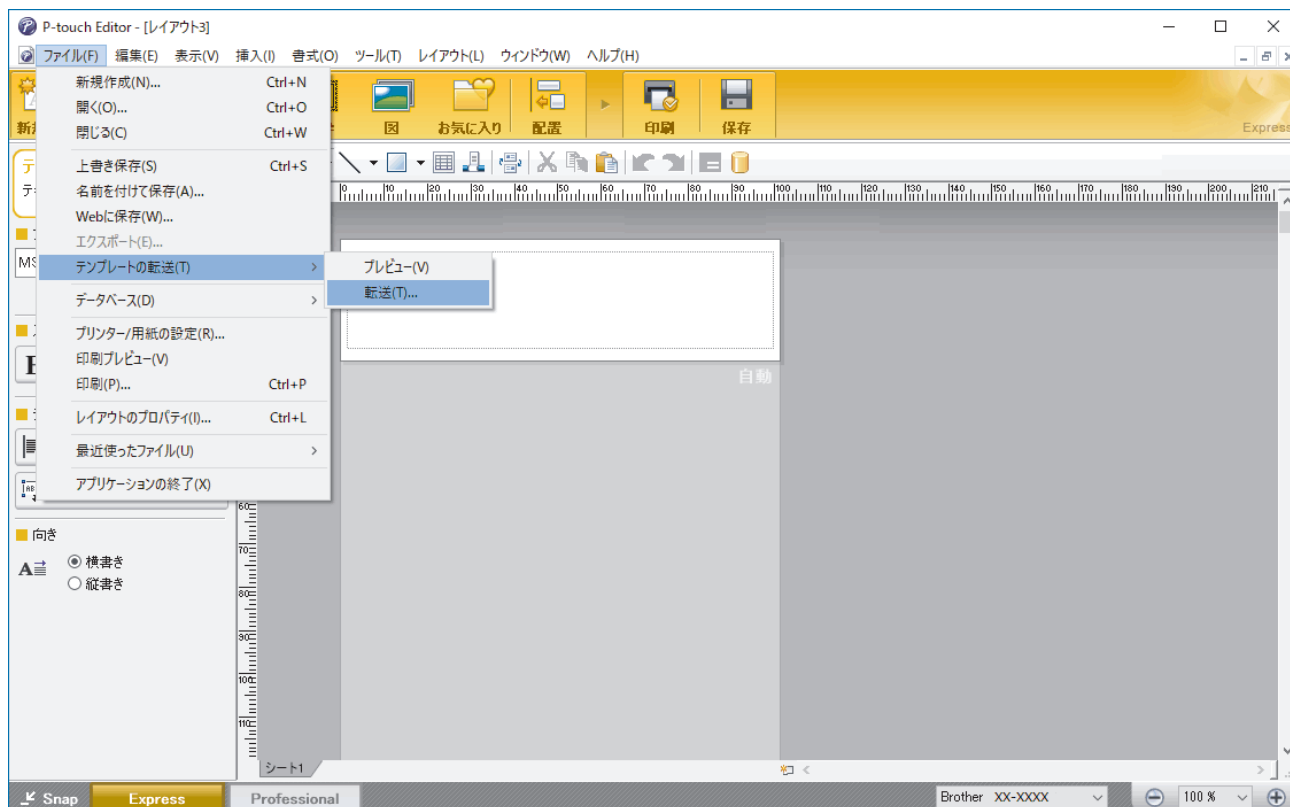
P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する

1. P-touch Editor を起動します 。
 - **Windows 11 :**
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラザー P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。
 - **Windows 10 の場合 :**
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。

- **Windows 8.1 の場合 :**

アプリ画面上の **P-touch Editor** アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

2. テンプレートを開きます。
3. **ファイル > テンプレートの転送 > 転送**をクリックします。



テンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。P-touch Transfer Manager が起動します。

テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する

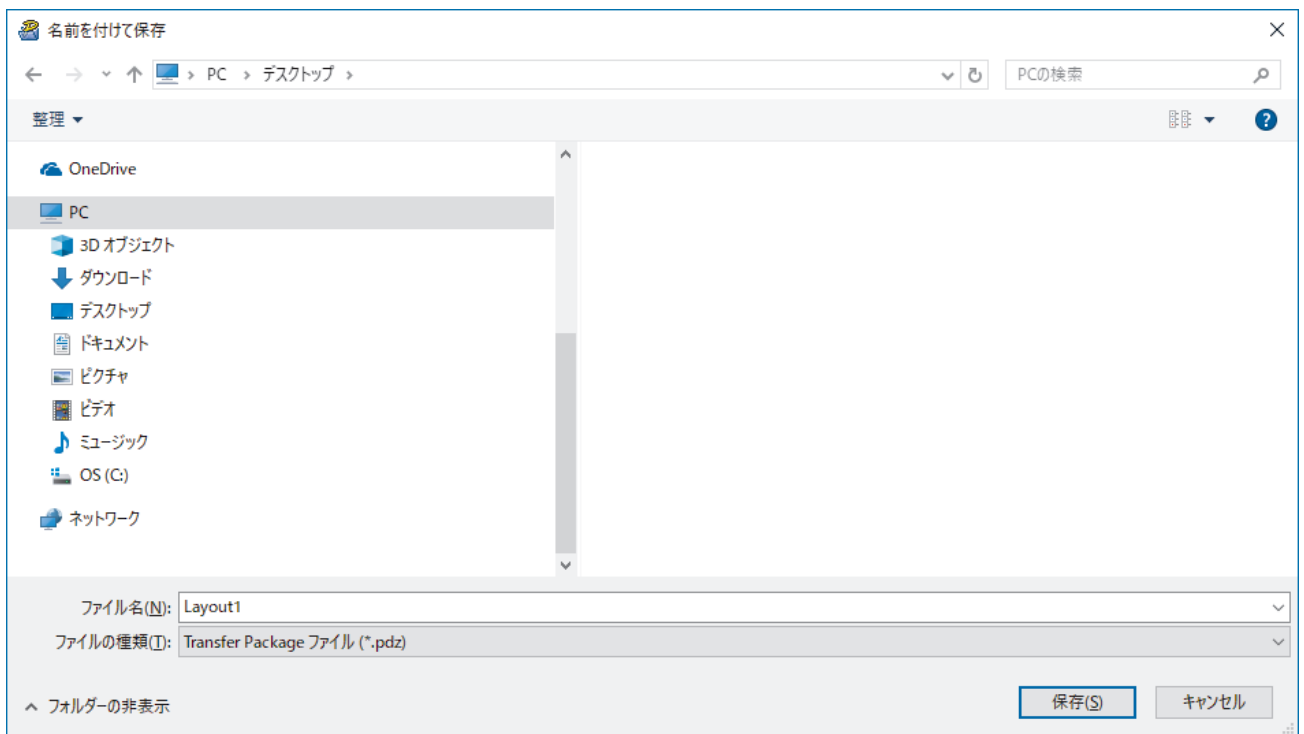
P-touch Transfer Express で使用可能な形式でファイルを作成するために、テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存します。

1. P-touch Transfer Manager の画面で**転送用データセット**フォルダーを選択します。
2. 配布するテンプレートを選択します。
3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。




- **転送ファイル保存**オプションは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合にのみ表示されます。
- **転送用データセット**フォルダーまたは作成したフォルダーを選択した後に**転送ファイル保存**オプションをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送パッケージファイル (PDZ) として保存されます。
- 複数のテンプレートをひとつの転送パッケージファイル (PDZ) にまとめることができます。

- 名前を入力して、**保存**をクリックします。

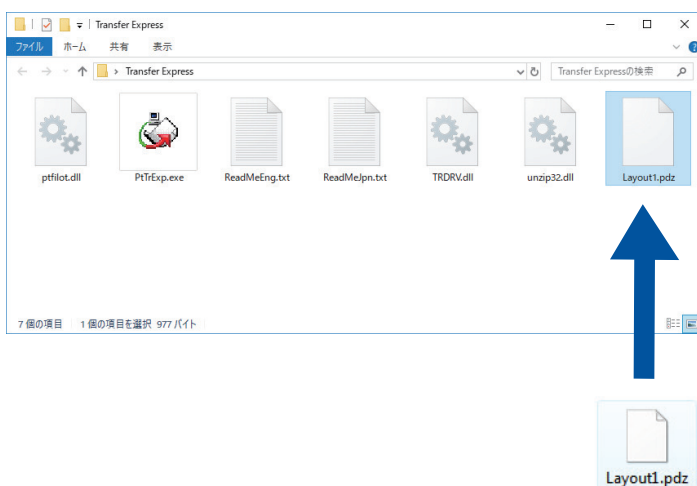


テンプレートが転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。

転送パッケージファイル（PDZ）と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

 P-touch Transfer Express をすでにダウンロードしている場合、管理者が Transfer Express フォルダを送信する必要はありません。この場合、ユーザーは配布された転送パッケージファイルを、ダウンロードしたフォルダに移動して、**PtTrExp.exe** ファイルをダブルクリックするだけで実行できます。


- 転送パッケージファイル（PDZ）をダウンロードフォルダに移動します。



- ダウンロードフォルダ内のすべてのファイルを他のユーザーへ配布します。

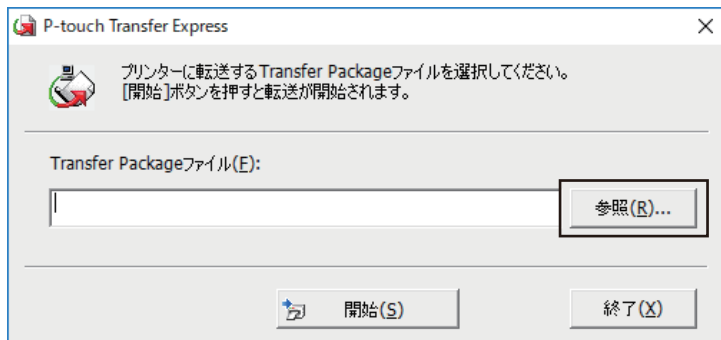
ユーザーの作業

転送パッケージファイル（PDZ）をプリンターに転送する

 テンプレートの転送中は、電源を切らないでください。

- ラベルプリンターの電源をオンにします。

2. USB ケーブルを使用して、プリンターをパソコンに接続します。
3. 管理者から受け取った **PtTrExp.exe** ファイルをダブルクリックします。
4. 次のいずれかを行います。
 - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に転送パッケージファイル (PDZ) がひとつあり、それを転送する場合は**開始**をクリックします。
 - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に複数の転送パッケージファイル (PDZ) があり、それらを転送するには以下の操作を行います。
 - a. **参照**をクリックします。



- b. 転送する転送パッケージファイルを選択し、**開く**をクリックします。
 - c. **開始**をクリックします。
 - d. **はい**をクリックします。
5. 完了したら、**OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [プリンターにテンプレートを転送する \(P-touch Transfer Manager\) \(Windows\)](#)

テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)

- P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

• **Windows 11 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラウザ P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。

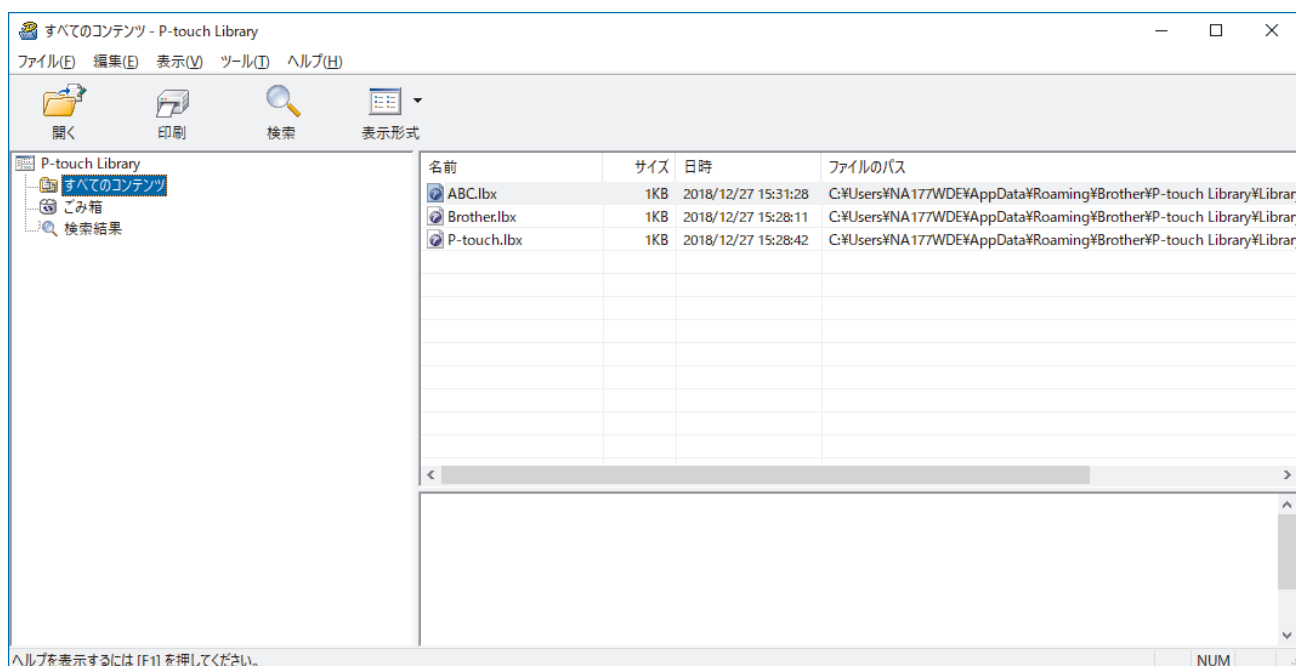
• **Windows 10 の場合 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

• **Windows 8.1 の場合 :**

アプリ画面の P-touch Library アイコン をクリックします。

メイン画面が表示されます。



ツールバーアイコンの概要

アイコン	ボタン名	機能
	開く	クリックして、選択したテンプレートを開きます。
	印刷	クリックして、選択したテンプレートを印刷します。
	検索	クリックして、P-touch Library に登録されているテンプレートを検索します。
	表示形式	クリックして、ファイルの表示形式を変更します。

2. 編集するテンプレートを選択して、**開く** をクリックします。

テンプレートを編集できるようになりました。

✓ 関連情報

- [テンプレートを保存して管理する \(P-touch Library\)](#)

P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

- **Windows 11 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラザー P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。

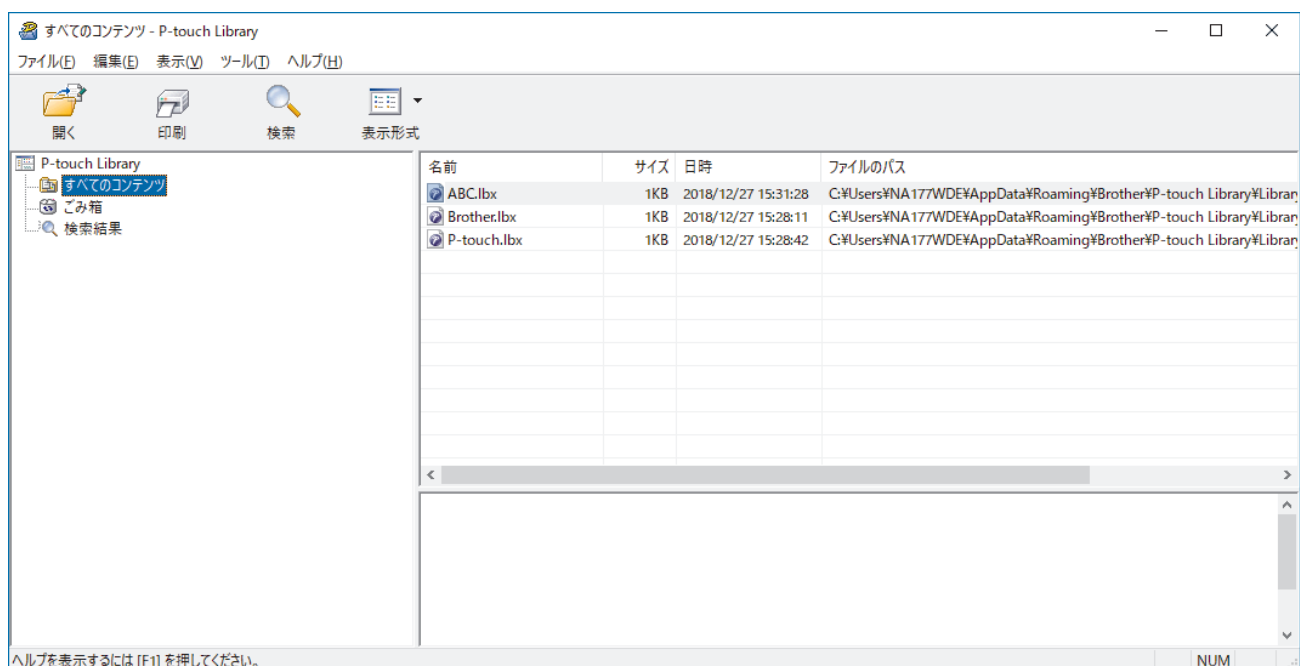
- **Windows 10 の場合 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

- **Windows 8.1 の場合 :**

アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 印刷するテンプレートを選択して、**印刷**をクリックします。

接続されているラベルプリンターでテンプレートが印刷されます。

✓ 関連情報

- テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)

P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

- **Windows 11 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

*パソコンのオペレーティングシステムによっては、ブラザー P-touch フォルダが作成される場合とされない場合があります。

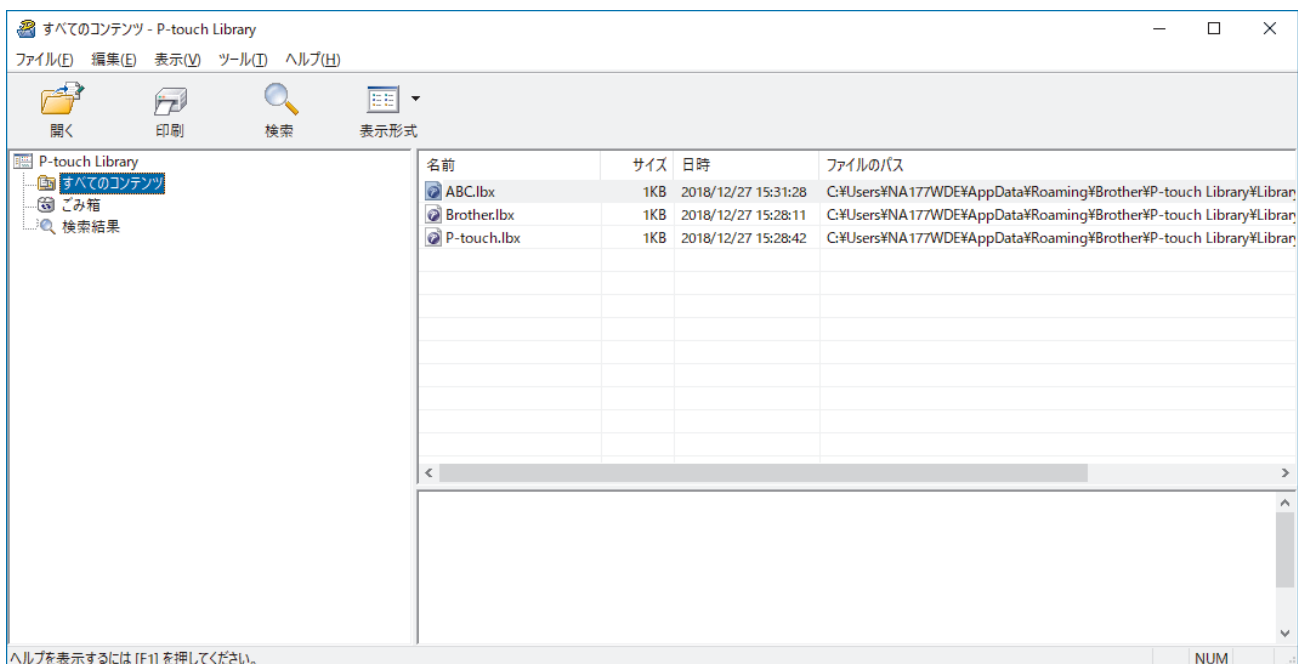
- **Windows 10 の場合 :**

スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。

- **Windows 8.1 の場合 :**

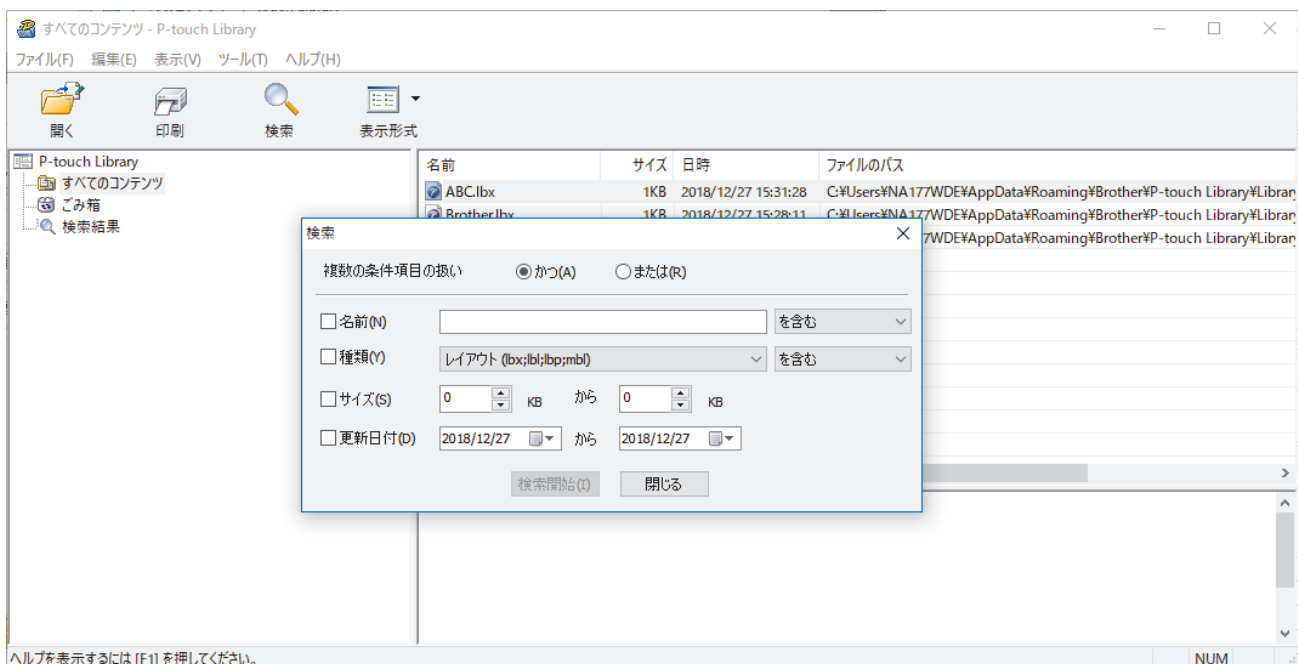
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 検索をクリックします。

検索ダイアログボックスが表示されます。



3. 検索条件を指定します。
以下の検索条件を使用できます。

設定	詳細
複数の条件項目の扱い	複数の条件が指定されている場合に、どのように検索が行われるかを決定します。 かつ を選択すると、すべての条件を満たすファイルが検索されます。 または を選択すると、いずれかの条件を満たすファイルが検索されます。
名前	ファイルの名前を指定してテンプレートを検索します。
種類	ファイルの種類を指定してテンプレートを検索します。
サイズ	ファイルのサイズを指定してテンプレートを検索します。
更新日付	ファイルの日付を指定してテンプレートを検索します。

4. **検索開始**をクリックします。
検索が開始され、検索結果が表示されます。
5. **検索**ダイアログボックスを閉じます。
検索結果を確認するには、フォルダー表示で**検索結果**をクリックします。



テンプレートを**すべてのコンテンツ**フォルダーまたはフォルダー一覧にドラッグ&ドロップして、P-touch Library に登録できます。

✓ 関連情報

- [テンプレートを保存して管理する \(P-touch Library\)](#)

日常のお手入れ

- ・ [メンテナンス](#)

メンテナンス

ラベルプリンターを清掃する前に、必ず電池と AC アダプターを取り外してください。

- >> 本製品を清掃する
- >> 印字ヘッドを清掃する
- >> テープカッターを清掃する

本製品を清掃する

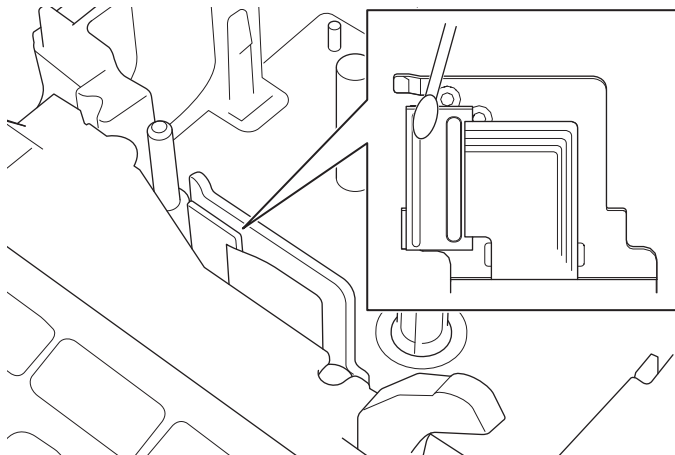
- 乾いた柔らかい布を使用して、ラベルプリンターのほこりや汚れを拭き取ります。
- 汚れがひどいときは、軽く水でぬらした布でふき取ってください。



塗料用シンナー、ベンゼン、アルコール、その他の有機溶剤は使用しないでください。ラベルプリンターの表面が変形したり、損傷する可能性があります。

印字ヘッドを清掃する

印刷されたラベルに筋が入ったり、印刷品質が低下している場合は、通常、印字ヘッドの汚れが原因です。綿棒または別売りのヘッドクリーニングテープ（TZe-CL4）を使用して印字ヘッドを清掃してください。

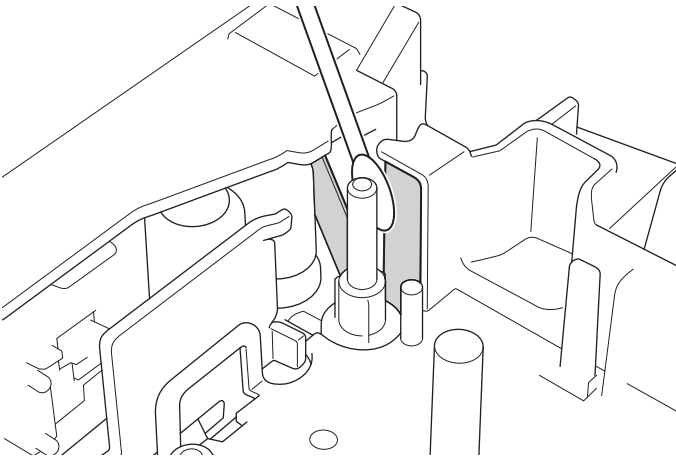


- 印字ヘッドを素手で直接触らないでください。
- ヘッドクリーニングテープに付属の説明書を読み、それに従ってください。

テープカッターを清掃する

テープカッターを繰り返し使用すると、テープの粘着剤がカッター刃に付着し、刃の先端が取れてしまい、テープ詰まりが起こる可能性があります。

年に1回程度、イソプロピルアルコール（消毒用アルコール）を染み込ませた綿棒でカッター刃を拭いてください。



- カッター刃を素手で直接触らないでください。
- イソプロピルアルコールは、メーカーのガイドラインに従って使用してください。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

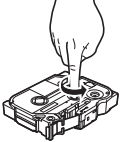


■ トラブルシューティング

- ラベルプリンターのご使用中に問題が発生した場合
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- バージョン情報を確認する
- ラベルプリンターをリセットする

ラベルプリンターのご使用中に問題が発生した場合

この章では、ラベルプリンターの使用中に発生する可能性のある一般的な問題の対処方法について説明します。それでも問題が解決しない場合「関連情報」をご覧ください。関連するトピックを確認しても、問題を解決できない場合は、サポートサイト (support.brother.co.jp) にアクセスしてください。

問題	解決方法
ラベルプリンターで印刷できない。	<ul style="list-style-type: none"> テープカセットが正しく装着されていることを確認します。 テープカセットが空の場合は交換します。消耗品やアクセサリをお買い求めいただくには、www.brother.co.jp にアクセスしてください。 カセットカバーがしっかりと閉じられていることを確認します。 ラベルプリンターの電源がオンになっていることを確認します。 パソコンまたはモバイル端末の Bluetooth 設定がオンになっていることを確認します。 ラベルプリンターがパソコンまたはモバイル端末に Bluetooth で接続されていることを確認します。 ラベルプリンターが Brother iPrint&Label アプリで選択されていることを確認します。 ラベルプリンターが別の機器とペアリングされていないことを確認します。 ラベルプリンターとモバイル端末またはパソコンが通信可能な距離にあることを確認します。 別のパソコンまたはモバイル端末の Bluetooth 自動再接続設定が有効になっていないことを確認します。 電波を発する機器（電子レンジなど）が近くにないことを確認します。 パソコンから印刷する場合は、正しいプリンタードライバーがインストールされていることを確認します。 パソコンから印刷する場合は、付属の USB ケーブルでラベルプリンターをパソコンに接続します。 印字ヘッドが汚れている場合は、綿棒や別売りのヘッドクリーニングテープ（TZ-CL4）で清掃してください。
<ul style="list-style-type: none"> テープが正しく送られない。 テープがラベルプリンターの内部で詰まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> テープが曲がっている場合は、その部分を切り取ります。 テープが詰まっている場合は、テープカセットを取り出し、詰まっているテープを取り除いてから、破損しているテープを切り取ります。 テープの先端がテープガイドを通っていることを確認します。 テープがテープ排出口に向いていることを確認します。 テープカセットを取り出して装着し直します。
モバイルアプリの使用中にエラーが発生した。	モバイルアプリの設定メニューにアクセスし、 Support (サポート) > よくあるご質問 (Q&A) を選択します。
画面がロックされている。	<ul style="list-style-type: none"> 内部メモリーをお買い上げ時の設定にリセットします。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。 AC アダプターを外し、電池を 10 分以上取り外します。
電源を入れた後、画面に何も表示されない。	電池が正しくセットされているか、またはラベルプリンターに付属の AC アダプターが正しく接続されているか確認します。
ラベルの印刷中にラベルプリンターが停止する。	<ul style="list-style-type: none"> テープカセットに縞模様のテープが見える場合は、テープの終端に達したことを示しているため、テープカセットを交換します。 電池をすべて交換するか、AC アダプターをラベルプリンターに直接接続します。
過去に保存したラベルファイルが使用できない。	電池が消耗したり、AC アダプターが外れたりすると、内部メモリーに保存されているファイルはすべて消去されます。
<ul style="list-style-type: none"> 正しい手順に従っても、プリンタードライバーをインストールできない。(Windows) 	プリンタードライバーをインストールしてもラベルプリンターを使用できない場合： <ol style="list-style-type: none"> support.brother.co.jp でお使いの機種種のページからプリンタードライバーのアンインストーラーをダウンロードします。

問題	解決方法
<ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーをインストール済みであるにもかかわらず、P-touch Editor の一覧にプリンターが表示されない。(Windows) 	<ol style="list-style-type: none"> プリンタードライバーのアンインストーラーを使用して、プリンターの情報を削除します。 プリンタードライバーのインストーラーを再度実行し、画面の指示に従ってインストールを進めます。
インクリボンがインクローラーから離れている。	<p>インクリボンが損傷している場合は、テープカセットを交換します。切れていない場合は、テープを切らずに慎重にテープカセットを取り外し、たるんだインクリボンをスプールに巻き取ります。</p> 
印刷されたバーコードまたはQRコードを読み取ることができない。	<ul style="list-style-type: none"> テープを変えてください。(推奨：白色のテープに黒で印刷) 可能であれば、バーコードアプリケーションを使用してバーコードまたはQRコードのサイズを大きくします。
ラベルプリンターのファームウェアのバージョン番号がわからない。	ファームウェアのバージョン番号などの情報は、画面で確認できます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
ラベルを印刷するときに、テキストの両端の余白(スペース)が多くなる。	<ul style="list-style-type: none"> [余白小]、[送りなし]、または[カットなし]オプションを選択し、余白を小さくします。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。 最後のラベルを印刷した後、とを同時に押してテープを送り、最後のラベルを排出してカットします。この方法を使用した場合、次の新しいラベルの前に約 23 mm のテープが送られます。
フォントサイズを大きくできない。	すでにラベルの幅に対して最大サイズのフォントになっているか、ラベルの長さが設定されているため、設定された長さを超えないようにフォントサイズが制限されています。
複数のラベルを印刷した場合、最後のラベルが正しくカットされない。	[送りなし]が有効になっている場合は、テープを送り、最後に印刷したラベルを排出します。
P-touch Update Software、Transfer Express、Mac Update Tool でプリンターのファームウェアをアップデートできない。	プリンターを再起動してから、再度ファームウェアのアップデートを試してみてください。ファームウェアのアップデート中は、自動的にホーム画面が表示されるまで、ボタンを押さないでください。
ラベルプリンターが正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 内部メモリーをお買い上げ時の設定にリセットします。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。 AC アダプターを外し、電池を 10 分以上取り外します。

✓ 関連情報

- ・ [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- ・ [ラベルプリンターをリセットする](#)
- ・ [バージョン情報を確認する](#)
- ・ [テープカットオプション](#)

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ


メッセージ	原因/対処法
[カッター異常です。]	カッターユニットにテープが詰まっている場合は、テープを取り除いてください。ラベルプリンターの電源を切ってから再度電源を入れ、作業を続行してください。
[システムエラー XX]	ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせください。
[バーコードエラー] [レコード：XXXXXX] [フィールド：XXXXXX]	データベースからバーコードラベルを印刷しようとする試みがありました。 ラベルプリンターは、データベースの選択範囲にバーコードプロトコルでサポートされていない無効な文字や数字が含まれている場合に、このメッセージを表示します。
[バーコードに規定されている桁数を確認し、入力してください。]	バーコードデータの入力桁数が、バーコードパラメーターで設定した桁数と一致していない。正しい桁数を入力してください。
[ラベル長制限超過。]	テキストを入力して印刷したラベルの長さが 999 mm を超えている。ラベルの長さが 999 mm 未満になるようにテキストを編集してください。
[ラベル長超過です。]	テキストを入力して印刷したラベルの長さが、設定した長さを超えている。設定した長さに収まるようにテキストを編集するか、長さ設定を変更してください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

バージョン情報を確認する

ファームウェアのバージョン番号などの情報は、画面で確認できます。ご質問や保証についてブラザーコールセンターにお問い合わせいただく際に、これらの情報が必要となる場合があります。

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[バージョン情報]を表示し、**OK**を押します。

関連情報


- [トラブルシューティング](#)

ラベルプリンターをリセットする

ラベルプリンターが正常に動作しない場合や、保存済みのラベルファイルをすべて削除したい場合は、ラベルプリンターの内部メモリーをリセットします。

- [画面を使用してリセットする](#)

画面を使用してリセットする

1. を押します。
2. ◀または▶を押して、[設定]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[リセット]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、リセット方法を表示し、**OK**を押します。
リセットオプションを確認するメッセージが表示されます。
5. **OK**を押します。

リセットオプション	詳細
[すべての設定をリセット]	ファイルメモリーは消去されません。 設定データは消去され、すべての設定がお買い上げ時の設定にリセットされます。
[すべてのコンテンツをリセット]	ファイルメモリーは消去されます。 設定データは消去されず、現在設定されている内容が残ります。
[工場出荷状態にもどす]	ファイルメモリー、ラベル、カスタマイズした設定は、お買い上げ時の設定にリセットされます。

関連情報

- [ラベルプリンターをリセットする](#)

付録

- 仕様
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 印刷
- >> サイズ
- >> インターフェース
- >> 環境
- >> 電源
- >> メディア
- >> メモリー
- >> 対応 OS

印刷

印刷速度 (使用するメディアによる)	最高 30 mm/秒
最大印字高さ	18.0 mm (24mm 幅テープ使用時) ¹

¹ 実際の文字サイズは、最大印字高さより小さくなる場合があります。

サイズ

重量	約 990g (電池、テープカセット除く)
外形寸法	約 202 mm(W)×87 mm(H)×199 mm(D)
液晶ディスプレイ	320 dpi×120 dpi

インターフェース

USB	USB Ver.2.0 (Full Speed) (Micro B)
Bluetooth	Bluetooth Ver.5.0 SPP: iAP2

環境

動作温度	10°C～35°C
動作湿度	20%～80% 最高湿球温度：27°C

電源

バッテリー	単3形アルカリ乾電池 × 6本 ACアダプター (AD-E001)
-------	--------------------------------------

メディア

テープ幅	標準 TZe テープカセット： 3.5 mm、6 mm、9 mm、12 mm、18 mm、24 mm
行数	24 mm幅テープ：1～7行 18 mm幅テープ：1～5行 12 mm幅テープ：1～3行 9 mm幅テープ：1～2行 6 mm幅テープ：1～2行 3.5 mm幅テープ：1行

メモリー

テキストバッファ	最大 280 文字
ファイルストレージ	最大 99 件

対応 OS

互換性のあるソフトウェアの最新リストについては、support.brother.co.jp をご覧ください。

✓ 関連情報

- 付録
-

アフターサービスのご案内

- >> 各種サポート情報
- >> ユーザーサポートについて
- >> 部品の保有期間について

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポートブラザー

support.brother.co.jp

Brother SupportCenter は、ブラザー製品の最新サポート情報を提供するモバイルアプリです。ダウンロードするには App Store または Google Play™ にアクセスしてください。



ユーザーサポートについて

保証書は本機に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書、保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

URL :	support.brother.co.jp
電話番号 :	0570-061030
受付時間 :	月～土 9:00～12:00 / 13:00～17:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせいたします。	
※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。	

部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後 5 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

関連情報

- ・ 付録

brother



JPN
Version 0